

- 01: もくし〴〵 1
- 02: もくし〴〵
- 03:
- 04: (はし〴〵めに) 〴〵みらいを〴〵になう〴〵わたしたち
- 05: ———— 〴〵せきにん〴〵ある〴〵 〴〵 1 ぴよーを〴〵..... 〴〵 1
- 06:
- 07: かいせつへん 〴〵 9
- 08: た〴〵い 〴〵 1 しょー ゆーけんしゃに なると 〴〵いう
- 09: こと 〴〵 9
- 10: 〴〵 1 ゆーけんしゃとわ 〴〵 9
- 11: 〴〵 2 せんきょけん ねんれい ひきさけ〴〵 の いき〴〵
- 12: 〴〵 1 2
- 13: 〴〵 3 ゆーけんしゃと して みに つけるへ〴〵 き
- 14: ししつとわ 〴〵 1 4
- 15: た〴〵い 〴〵 2 しょー せんきょの し〴〵 っさい 〴〵 1 8
- 16: 〴〵 1 こーし〴〵 ・ こくし〴〵 〴〵 1 9
- 17: 〴〵 2 とーひよー 〴〵 3 7
- 18: 〴〵 3 かいひよー~~とーせんにんの けってい 〴〵 5 5

- 01: もくし〴〵 2
- 02: た〴〵 い 3 しょー せいし〴〵 の しくみ 6 3
- 03: 1 き〴〵 いんの かつと〴〵 ー 6 3
- 04: 2 き〴〵 いんの はたす やくわり 6 5
- 05: 3 せいとーの はたす やくわり 7 0
- 06: 4 わたしたちの せいかつとの かかわり 7 2
- 07: た〴〵 い 4 しょー ねんた〴〵 いへ〴〵 つ
- 08: とーひょーりつと せいさく 7 8
- 09: 1 きんねんの とーひょーりつ 7 8
- 10: 2 わかい せた〴〵 いの とーひょーりつ 8 6
- 11: 3 わかい せた〴〵 いの いしき 9 1
- 12: 4 わかものの とーひょーりつか〴〵 ひくい ことに
- 13: よる えいきょー 9 3
- 14: た〴〵 い 5 しょー けんほ° ー かいせい こくみん
- 15: とーひょー 9 9
- 16: 1 けんほ° ー かいせい こくみん とーひょーの
- 17: しくみ 9 9
- 18:

01: もくし` 4

02: しゅほ一のし` っせん (2) ちいき かつた` いの

03: みつけかた 1 5 5

04: _____

05:

06: た` い 2かん

07: し` っせんへん (つつ` き)

08: さんこーへん

09: _____

10:

11:

12:

13:

14:

15:

16:

17:
.....

18:
.....

01: め 3め

02: !

03: ほん しりよーの つかいかた

04: ほん しりよーわ、 かっこーの しとーに おける ほじよ

05: きよーさ いと して しよー する ことを そーてい し

06: さくせい して います。

07: しかしなか ら、 とくに かいせつへんや さんこーへんに

08: ついてわ、 みなさんか し ふ んて よみ、 せいし や

09: せんきよに かんする ちしきを える ことも て きるよーに

10: さくせい して います。

11: また、 ほこ しゃや まわりの おとなわ みなさんの

12: いちは ん みち かな ゆーけんしゃて あり、 ほこ しゃ

13: とーに ほん しりよーを ふまえ せいし や せんきよに ついて

14: たす ねたり、 はなしあったり する ことも ゆーいき て

15: あると かんか えます。

16: り

17:

18:

01: 二

02:

03:

04:

05:

06:

07:

08:

09:

10:

11:

12:

13:

14:

15:

16:

17: 二

18: 二

- 01: め 4 め 1
- 02: (はし めに) みらいを になう わたしたち
- 03: ———— せきにん ある 1 ぴよーを
- 04:
- 05: しつもんで す。
- 06: 「せいし」と いわれて、 なにを かんか えますか？
- 07: あなたに にとって、 「せいし」 わ と の よーな もので すか？
- 08: か っこーで と の よーな きよーいくを おこなうかと
- 09: いった みなさんの みのまわりの きよーいくに かんする ことを
- 10: はし め、 けいさ い、 のーりん すいさん、 こくと
- 11: こーつ、 こよー・ ろーとー、 ふくし、 せい、
- 12: か いこーや ほーえいなど、 わたしたちの まわりにわ
- 13: たくさん の くにや ちいきの 「せいし」 に かかわる ことが
- 14: あります。 たほー、 か いこくに て て、 みなさんの
- 15: あんせ んな こーこーを か いこく せいふに よーせい する
- 16: し こくの りよけん (は° すほ° と) を てに した とき、
- 17: くにの やくわりや そんな さ いを かんし た ことが ある
- 18: ひとも いる ことて しょー。

01:め 4め 2

02: たた、 「せいし」とわこへ つのかた いの

03:かいけつさくて あるととーしに、 つきのよ一な

04:しくみに つながるものなので す。

05: すなわち、 「せいし」とわ、 わたしたちか こっかや

06:しゃかいに ついて じゅーよーと かんか えるものを、

07:こっかや しゃかいと して とのよ一な じょーたいで ある

08:ことか よいのか、 ゆーせん じゅんいを つけて けってい

09:する ことて あり、 げんさ いの にほんで わ、

10:せんきよを つーし て わたしたち ゆーけんしゃに

11:うったえられた こーほしゃや せいと一の かんか えや

12:こーやくを き かいの き ろんを つーし て いけん

13:しゅーやく して いく、 つまり、 き かいで けってい

14:される ほーりつ・ じょーれいや よさんなど に より きめて

15:いくと いう ことなので す。 このよ一な ふろせすに

16:より、 こっか・ しゃかいの ちつじよを いし し、 その

17:とーこーを はかって いく ことか かのーと なるので す。

18: この ふろせすに かんよ する ほーほーか

01: め 4 5 め 3

02: 「せんきょ」なので す。

03:

04: も一ひとつ、しつもんで す。

05: みなさんわ、せいし わ むず かしいとか、し ふ んの

06: ちからで わ せいふの けっていに えいきよーを

07: あたえられないと おもった ことわ ありませんか？

08: ある ちょーさ ※に よると 「わたし こし んの

09: ちからで わ、 せいふの けっていに えいきよーを

10: あたえられない」と いう かんか へかたに ついて、 にほんの

11: こーこーせいの 80. 7 p が 「まったく そー おもう」

12: もしくわ 「そー おもう」と こたえて います。 この

13: ちょーさわ、 かんこく (55. 2 p)、 ちゅーこ く

14: (43. 8 p)、 へいこく (42. 9 p) の かいとーと

15: _____ ー ちゅー _____

16: ※ (さ い) にほん せいしよーねん けんきゅーじよ

17: 「ちゅーか くせい・ こーこーせいの せいかつと いしき」

18: (へいせい 21ねん 3か つ)

01: め 4 5 め 4

02: くらへ たかい わりあいと なって います。

03: このよ一な ことか、 わかものの と一ひょーりつか たの

04: せた いよりも ひくい ことに えいきよーを およほ して

05: いると してき する こえも あります (へいせい 26ねん

06: 《 2014ねん 》 12か つに おこなわれた

07: た い 47かい しゅーき いん き いん そーせんきよの

08: と一ひょーりつを ねんた いへ つに みると、 60さいた い

09: 68. 3 p に たいし、 20さいた い 32. 6 p、

10: 30さいた い 42. 1 p と、 20~~

11: 30さいた いの と一ひょーりつわ たの せた いよりも

12: ひくく、 とくに 20さいた いわ へいきんよりも

13: 20ほ° いんと いじょーも ひくい すいじゅんと なって

14: います)。

15: こー した じょーきよーを はいけいに、 「わかものわ

16: せいし` に かんしんか` ひくく、 せんきよに いかない」と

17: いう こえも あります。 20さいた いの

18: ていと一ひょーりつわ 30ねん いじょー まえから

01: め 5め

02: いわれつつ けて いるので すか、 こと もや わかものわ

03: せいし にかんしんか ひくく、 はんた ん て きないと

04: いうのわ ほんとなので しょーか。 さまさ まな かた いに

05: ついて しらべ、 し ぶ んなりに りかい し、 はんた ん

06: し、 し ぶ んたちの こえを しゃかいに とと けたく

07: ないので しょーか。

08: さきほど しょーかい した ちょーさて わ、「しゃかいや

09: せいし もんた いえの さんかに ついて とー おもうか」と

10: いう といを きいて います。 この といに ついて 「さんか

11: すべ きた」 ・ 「さんか した ほーか よい」と こたえた

12: こーこーせいわ 7 2. 2 p います。 この わりあい

13: たこくと くらべ ても それほど ひくくわ ありません

14: (かんこく 8 1. 5 p、 ちゆーこく 8 3. 5 p、

15: べいこく 7 6. 9 p)。

16: にほんの 7 わりを こえる こーこーせいか 「しゃかいや

17: せいし もんた いえ さんか すべ きた ・ さんか した

18: ほーか よい」と かんか えて いる なか、 こんかいの

01: め 5め 6

02: せんきょけん ねんれいの まん 18さい いじょ一えの

03: ひきさげ` に より、 そのよ一な みなさんの おもいと

04: せいと` が` ちかつ` いたと` います。

05:

06: こんな れいか` あります。

07: いまから 10ねん いじょ一 まえの` へいせい 14ねん

08: (2002ねん) 9か` つ 29にち、 あきたけん

09: いわきまち (げ` ん ゆり` ほんじょ一し) で` し` っし` された

10: 「いわきまちの` か` っへ` いに` ついての` いしを` とう

11: じゅ一みん` と一ひょ一」で` わ、 こ一こ一せいを` ふくむ` まん

12: 18さい` いじょ一の` みせいねんしゃにも` と一ひょ一けんか`

13: みとめられました (みせいねんしゃか` ` さんか` した` じゅ一みん

14: と一ひょ一わ` この` ときか` ` せ` んこく` はつ) 。

15: せ` んたいの` と一ひょ一りつか` ` 81. 2` p` の` なか、

16: ちゅ一もく` された` みせいねんしゃの` と一ひょ一りつわ

17: 66. 4` p (99にんか` ` と一ひょ一) で` した。

18: と一し` の` ちよ一ちよ一わ` と一ひょ一` しゅ一りよ一こ` に

- 01: め 5め
- 02: きしゃ かいけん し、 みせいねんしゃの と一ひよーに ついて
- 03: 「ひじよーに たかい と一ひよーりつた」。 18さい、
- 04: 19さいか まちの しょーらいを はんだん した」と
- 05: のへ て います。
- 06: こーほしゃや せいと一を えらふ せんきよと まったく
- 07: おなし もので わ ないて すか、 みせいねんで ある
- 08: 18さい、 19さいか と一ひよー する ことを いしき
- 09: した ことに よって、 し ふんか すんで いる まちの
- 10: ありがたを しらへ、 かんか え、 その ために ひつよーな
- 11: ことわ なにかを はんだん して と一ひよー する ことが
- 12: て きたので す。
- 13:
- 14: ほんしょの ねか いわ、
- 15: せんきよけん ねんれいか まん 18さい いじよーに
- 16: ひきさけ られた ことを ふまえて、 こーこーせいの
- 17: あいた から ゆーけんしゃと なりうる こーこーせい
- 18: せた いか、 これまで の れきし、 つまり いままで

01: め 5め 8

02: うけつかれてきたちくせきやせんしんのとりくみや

03: ちえといったものをふまえ、しふんかくらしている

04: ちいきのありかたやにほん・せかいのみらいについて

05: しらべ、かんかえ、はなしあうことによって、こっか・

06: しゃかいのけいせいしゃとしてけんさいからみらいを

07: になっていくというこーきよーのせいしんをはくくみ、

08: こーとーにつなげていくことをめざしたものです。

09: ほんしょをとおして、あるべきしふんのすかたを

10: たんきゅーし、しゃかいさんかくにつなげていって

11: ください。

12:

13:

14:

15:

16:

17:

18:

01: め 6め 9

02: かいせつへん

03:

04: た` い 1 しょー ゆーけんしゃに なる と いう

05: こと

06:

07: 1 ゆーけんしゃとわ

08:

09: ゆーけんしゃに なる と いう ことわ、 けんりを もつと

10: いう こと、 とくに せいし` に ついて じゅーよーな

11: やくわりを もつ せんきょ とーに さんか する けんりを

12: もつと いう ことて` す。 たた`、 ほん とーに けんりを

13: もつと いう ことた` けなので` しょーか。

14: せいし` に さんか すると いう ことわ` とー いう

15: ことなのかから かんか` えて みましょー。

16: みなさんに にとって、 せいし` の いちは` ん わかりやすい

17: やくわりわ、 おかねの あつめかたや つかいみちを けってい

18: すると いう ことかも しれません。 ちいきの じゅーみんや

01:め 6め 10

02:こくみんなからと`のよーにせ`いきんをあつめ、あつめられた

03:せ`いきんをと`のよーにつかうかけっけいすると`いう

04:ことわせいし`の`おおきなやくわりて`す。

05:そのなかで`、`つかいみちを`けっけい`する`けんりを

06:えたと`いっても、`こし`んの`し`ゆーに`なる`わけて`わ

07:ありません。`なにに、`と`れくらい`つかいたいかわ、`ひとに

08:よって`ことなります。`それわ、`いきる`うえて``なにか`

09:たいせつかと`いう`ことに`ついでの`かんか`えかたか`

10:ちか`うからて`す。`その`ため、`ことなる`かんか`えかたに

11:もとつ`く`さまさ`まな`いけんを`ちょーせい`し、`まとめる

12:ひつよーか``あります。

13:`また、`こっかや`しゃかいの`るーるを`つくる`こと、

14:しゃかいの`ちつじよを`いし``し`と`こ`を`はかる`ことも

15:せいし`の`おおきな`やくわりて`すか`、`こちらも`こし`んや

16:た`んたいの`かんか`えかたや`いけん、`りか`いの`たいりつを

17:ちょーせい`し、`かいけつ`する`ことか``ひつよーなので`す。

18:`わか``くにて`わ`このよーな`やくわりを`もつ`せいし`わ

01: め 6め 12

02: ないからと いて、 せいし` に さんか するのを やめて

03: しまうと、 いちふ` の ひとの かんか` えた` けに もとつ` いて

04: せいし` が` おこなわれる` ことに なりかねません。

05: せいし` が`、 せた` いや しょくぎょ一など` さまさ` まな

06: はいけいを もち、 たよ一な いけんを もつ` ひとひ` との

07: いしを はんえい` して おこなわれる` ためにわ、 みんなの

08: ちえを あつめて` いく` ことか` もとめられます。

09: た` れかに まかせるので` わ` なく、 せつきよくてきに

10: せんきよを つーし` て、 かた` いに ついて` しらへ`、

11: かんか` え、 し` ふ` なりに はんた` ん` し、 せいし` に

12: さんか` して` いく` こと、 これも` けんりて`` あり、 こっか`

13: しゃかいの` けいせいしゃと` しての` せきむとも` 見える

14: ものなので` す。

15:

16: 2` せんきよけん` ねんれい` ひきさけ` の` いき`

17:

18: こんかい、 せんきよけん` ねんれいか`` まん` 20` さい

01: め 6 7 め 1 3

02: いじょーから、まん 1 8 さい いじょーに

03: ひきさげ られました。

04: これわ、みなさんか、さまさ まな めでいあを つーし

05: たよーな じょーほーに せっし、し ぶ んの かんか へを

06: はく くんて きた せた いて あり、また、しよーし

07: こーれいかの すすむ にほんて みらいの にほんに いくて

08: いく せた いて ある ことから、げ んさ い、また、

09: みらいの にほんの ありかたを きめる せいし に かんよ して

10: もらいたいと いう いたか あるので す。

11: なお、せかいてきに みると、 1 8 さいまで に

12: せんきょけんか みとめられて いる くにわ せ んたいの やく

13: 9 2 p て あり、こんかいの ひきさげ わ せかいの

14: なか れにも そった ものとも います。

15:

16:

17:

18:

01: め 7め 14

02: 3 ゆ一けんしゃと して みに つけるへ き

03: ししつとわ

04:

05: せいし てきな かた いわ ふくさ つな ものこ とか

06: からみあって おり、 はんた ん する ことわ よ一いて わ

07: ありません。

08: これまで の れきし、 つまり いままで うけつか れて

09: きた ちくせきや せんし んの とりくみや ちえと いった

10: ものを ふまえ、 げ んじょ一を てきせつに りかい し、

11: みらいに むけて かた いを かいけつ して いく ためにわ、

12: せいし てきな きょ一よ一を はく くむ ことか

13: ひつよ一て す。

14: せいし てきな きょ一よ一を はく くむとわ

15: く たいてきにわ、

16: ます、 せいし の しくみや げ んりに ついて する

17: ことわ もちろんの こと、 せいし が たいしょ一と する

18: しゃかい、 けいさ い、 こくさい かんけいなど さまさ まな

- 01: め 7め 15
- 02: ふんやに おいて にほんの げんじょーわ とー なって
- 03: いるのか、 また かた いわ なにかと いった ことに ついて
- 04: りかい する ことが ひつよーで す。
- 05: また、 せいし とわ し ふんて はんた ん する
- 06: ことが きほんて すので、 かた いを ためんてき・
- 07: たかくてきに かんか え、 し ふんなりの かんか えを
- 08: つくって いく ちからか ひつよーで す。
- 09: さらにわ、 かくし んの かんか えを ちょーせい し、
- 10: こーい けいせい して いく ちからも せいし にわ
- 11: じゅーよーで あり、 とりわけ、 こんきよを もって
- 12: し ふんの かんか えを しゅちょー し せつとく する
- 13: ちからを みに つけて いく ことが もとめられます。
- 14: これらの せいし に さんか する ため ひつよーな
- 15: ちからを はく くむ ためにわ、 たとえは、 かっこー
- 16: せいかつの かいせ ん・ こーじょーを せいとかいの
- 17: かいいて ある せ んせいとか、 し ふんたち
- 18: し しんの かた いと して とらえ、 かんか え、 かいいて

- 01: め 7め 16
- 02: して さんか すると ともに、 せいとを た いひょー する
- 03: やくいんなと を つーし て し はつてき、 し ちてきに
- 04: おこなわれる せいとかい かつと もーも じゅーよーて す。
- 05: つまり、 かく きょーかの か くしゅーの なかた けて わ
- 06: なく、 か っこー せいかつの あらゆる は めんを
- 07: つーし て、 また、 か っこーた けて わ なく かにいや
- 08: ちいき しゃかいに よって えられる ものなので す。
- 09: にちじょー せいかつの あらゆる けってい は めんに おいて、
- 10: たにん まかせに するので わ なく、 し ふ んの いしを
- 11: しめした うえで、 その けっていに せつきよくてきに
- 12: かかわる きかいを もつ ことか ひつよーて す。
- 13: きょーかの か くしゅーに おいても、 きょーいんの
- 14: は んしょや きょーかしよの ないよーを おうた けて わ
- 15: なく、 し ふ んの いけんを のへ、 たの せいとの
- 16: いけんを きき、 かんか えを ふかめて いくよーな きかいを
- 17: もつ ことか じゅーよーて す。
- 18: みなさんわ、 しょーちゅーか くせいの ころから たいりつ

01:め 7 8め 17

02:する かた いを とりあげ、 しんぶんなど の しりよーを

03:しらべ、 しんぶんの いけんを まとめ、 はなしあい、

04:いっていの けつろんを たして いくよーな じゅぎよーを

05:うけて きた ものと おもいます。 また、 さまさ まな

06:しゅた んて たよーな じょーほーを はあく し、

07:しんぶんの いきかたを かえて きた せた いて も

08:あります。

09: せ ひ、 こーとー か っこーに おいて、 せいし てき

10:きよーよーを はく くみ、 その せいかを いかして

11:ゆーけんしゃと して せいし に さんか して くだ さい。

12:

13:

14:

15:

16:

17:

18:

- 01: め 8め 18
- 02: た い 2しよー せんきよの し っさい
- 03:
- 04: げ んしよくの き いんや りっこーほを けんとー して
- 05: いる ものわ、 ゆーけんしゃの いしを かくにん すると
- 06: ともに、 みす からの かんか えたを ゆーけんしゃに
- 07: せつめい し、 しし を うったえるなど の 「せいし
- 08: かつとー」 を おこなって います。
- 09: この かつとー わ せいし じょーの もくてきを もって
- 10: おこなわれる すべ での かつとー を いい、 たとえば
- 11: こくせい ほーこくかい、 か いとーで の せいし かつとー
- 12: ほーこく えんせ つ、 こーえんかいて の さんかを かんゆー
- 13: する こーえんかい かつとー や せいとー かつとー が
- 14: あります。 また、 こし んや た んたいから せいし
- 15: しきんを あつめる ことなど も せいし かつとー で す。
- 16: とーし に、 ゆーけんしゃも それぞ れの せいし てきな
- 17: いしの し つけ んを はかる ため、 こーえんかい
- 18: かつとー や せいとー かつとー に さんか するなど の

- 01: め 8め 19
- 02: 「せいし かつと ー」を おこなう ことが
- 03: て きます (こへ つの せんきよの こーし ・ こくし が
- 04: おこなわれると、 とくていの こーほしやの とーせんを
- 05: もくてきと して とーひよーを えさせる ための かつと ーで
- 06: ある 「せんきよ うんと ー」が おこなわれる ことと
- 07: なります 《 34 ～ 37 へ ーし さんしょー 》) 。
- 08: この しょーで わ、 こーほしやが りっこーほ して
- 09: 「せんきよ うんと ー」を おこなう かてい (1、 かき) と
- 10: ゆーけんしゃが とーひよーを するまで の かてい (2、
- 11: 37 へ ーし)、 かいひよー ～ とーせん にんの
- 12: けってい (3、 55 へ ーし) に ついて せつめい
- 13: します。
- 14:
- 15: 1 こーし ・ こくし
- 16:
- 17: こーし ・ こくし と ちらの ことは も、 せんきよの
- 18: きし つを ひろく する ことが て きるよーに する ことを

01: め 8め 20

02: さすもので、このひからせんきよか すたとします。

03: しゅーき いんき いんそーせんきよ・さんき いんき いん

04: つーじょーせんきよて わこーし、ととーふけんちし・

05: ととーふけんき かいき いん、しくちよーそんちよー・

06: しくちよーそんき かいき いんのちほー

07: せんきよなとて わこくしと います。

08: ☆ しくちよーそんのくわとくへ つくを います。

09:

10: 1。こーし・こくし ひに、りっこーほの

11: うけつけか おこなわれる。

12: ! _____。

13: しゅーき いんき いん

14: にんき まんりょーに よる せんきよ きし つ にんき

15: まんりょーひ まえ 30にち いない

16: き かいの かいさんに よる せんきよ きし つ

17: かいさんの ひから 40にち いない

18: そのたの せんきよ きし つ さいせんきよ、 ほけつ

01: め 8め 2 1

02: せんきよわ きほんてきに 4か つと 10か つの ねん

03: 2かいに と一いつ (いちふ れいか いか あります。)

04: さんき いん き いん

05: にんき まんりよーに よる せんきよ きし つ にんき

06: まんりよーひ まえ 30にち いない

07: き かいの かいさんに よる せんきよ きし つ —

08: そのたの せんきよ きし つ さいせんきよ、 ほけつ

09: せんきよわ きほんてきに 4か つと 10か つの ねん

10: 2かいに と一いつ (いちふ れいか いか あります。)

11: ちほー こーきよー た んたいの ちよー

12: にんき まんりよーに よる せんきよ きし つ にんき

13: まんりよーひ まえ 30にち いない

14: き かいの かいさんに よる せんきよ きし つ —

15: そのたの せんきよ きし つ けついんか

16: しょーじ たなど の し ゆー はっせいの ひから 50にち

17: いない

18:

01: め 8め 22

02: ちほー こーきょー た` んたいの き` かいの き` いん

03: にんき まんりょーに よる せんきょ きし` つ にんき

04: まんりょーひ` まえ 30にち いない

05: き` かいの かいさんに よる せんきょ きし` つ

06: かいさんの ひから 40にち いない

07: そのたの せんきょ きし` つ けついんか`

08: しょーし` たなと` の し` ゆー はっせいの ひから 50にち

09: いない

10:

11: いか きょーつー

12: こーし` ・ こくし` ひ`

13: さんき` いんせん と ちし` せんわ とーひょーひ` の

14: 17にち まえまで`

15: してい とし しちょーせんわ とーひょーひ` の 14か

16: まえまで`

17: しゅーき` いんせんわ とーひょーひ` の 12にち

18: まえまで`

01: め 8 9 め 2 3

02: とと` 一ふけん・ してい としき` せんわ と一ひよ一ひ` の

03: ここのか まえまで`

04: しくちよ一せんと しくき` せんわ と一ひよ一ひ` の なのか

05: まえまで`

06: ちよ一そんちよ一せんと ちよ一そんき` せんわ

07: と一ひよ一ひ` の いつか まえまで`

08: り _____ ろ

09:

10: 2。 ていすーや にんきわ、 せんきよに よって

11: ちか` いか` ある。

12: ! _____ 。

13: くにの せんきよ

14: しゅ一き` いんき` いんそ一せんきよ

15: しょ一せんきよく せんしゅつ

16: せんきよくすー 2 8 9

17: ていすー 2 8 9 にん

18: ひせんきよけん (ねんれい・ じゅ一しょよ一けん) まん

01: め 9め 24

02: 25さい いじょー・じゅーしょ よーけん なし

03: にんき 4ねん (かいさん あり)

04: えらひ` かた それそ` れの せんきよくて` もっとも

05: おおく とくひょー した ひとりか` と一せん します。

06: ひれい た` いひょー せんしゅつ

07: せんきよくすー 11ふ` ろっく

08: ていすー 176にん

09: ひせんきよけん (ねんれい・じゅーしょ よーけん) まん

10: 25さい いじょー・じゅーしょ よーけん なし

11: にんき 4ねん (かいさん あり)

12: えらひ` かた せ` んこくを 11に わけた

13: せんきよくて` おこなわれ、 せんきよくこ` とに` かく せいと一

14: と一の とくひょーすーに` ひれい して` と一せんしやすーか`

15: はいふ` ん されます。

16: さんき` いん ぎ` いん つーじょー せんきよ

17: せんきよく せんしゅつ

18: せんきよくすー 45

01: め 9め 25

02: ていすー 148にん

03: ひせんきょけん (ねんれい・じゅーしょーけん) まん

04: 30さい いじょー・じゅーしょーけん なし

05: にんき 6ねん (3ねんこゝとにはんすーかいせん)

06: えらひゝかた げんそく、ととーふけんのくいきを

07: たんいと する せんきょく (とっとりけん・しまねけん、

08: とくしまけん・こーちけんわ それぞれ 2けんの

09: くいき) で おこなわれ、とくひょーすーの おおい じゅんに

10: とーせんしゃを えらひゝます。

11: ひれい たゝいひょーせんしゅつ

12: せんきょくすー 1

13: ていすー 100にん

14: ひせんきょけん (ねんれい・じゅーしょーけん) まん

15: 30さい いじょー・じゅーしょーけん なし

16: にんき 6ねん (3ねんこゝとにはんすーかいせん)

17: えらひゝかた せんこくをひとつのせんきょくとして

18: おこなわれ、かく せいとーとーの とくひょーすーに ひれい

01: め 9め 26

02: して と一せんしゃす一か はいふん されます。

03:

04: ちほ一のせんきよ

05: とと一ふけんちしせんきよ

06: せんきよくす一

07: ていす一

08: ひせんきよけん (ねんれい・じゅーしよよ一けん) まん

09: 30さい いじょー・じゅーしよよ一けん なし

10: にんき 4ねん

11: えらひかた とと一ふけんをひとつのせんきよくと

12: して もっともおおく とくひよーしたひとか と一せん

13: します。

14: とと一ふけんきかいきいんせんきよ

15: せんきよくす一

16: ていす一

17: ひせんきよけん (ねんれい・じゅーしよよ一けん) まん

18: 25さい いじょー・とと一ふけんないしくちよーそんに

01: め 9 10 め 27

02: ひきつつ き 3 かけ つ いじょー すんで いる こと

03: にんき 4 ねん

04: えらひ かた いくつかの せんきよくに わけ、

05: それぞ れの せんきよくて とくひょーすーの おおい じゆんに

06: とーせんしゃを えらひ ます。

07: しくちょーそんちょー せんきよ

08: せんきよくすー

09: ていすー

10: ひせんきよけん (ねんれい・ じゅーしよ ょーけん) まん

11: 25 さい いじょー・ じゅーしよ ょーけん なし

12: にんき 4 ねん

13: えらひ かた しくちょーそんを ひとつの せんきよくと

14: して もっとも おおく とくひょー した ひとか とーせん

15: します。

16: しくちょーそん き かい き いん せんきよ

17: せんきよくすー

18: ていすー

01: め 9 10め 28

02: ひせんきょけん (ねんれい・じゅーしょよーけん) まん

03: 25さい いじょー・そのしくちよーそんにひきつつき

04: 3かけつ いじょー すんでゝ いること

05: にんき 4ねん

06: えらひゝ かた しくちよーそんをひとつのせんきょくと

07: して とくひよーすーの おおい じゆんに とーせんしゃを

08: えらひゝ ます。 (してい としなどゝ わ せんきょく あり)

09: り _____ ろ

10:

11: 3。 りっこーほの けついかゝ かたまったら、

12: きょーたくを して りっこーほの ととゝ けてゝ を

13: する。

14: ! _____ 。

15: とーひよーひゝ の けつてい → こーじゝ (こくじゝ)

16: → とーひよー → かいひよー (→ とーせん)

17:

18:

- 01: め 10め 29
- 02: こーほしゃ
- 03: 1。りっこーほのけつい
- 04: 2。きょーたく
- 05: 3。りっこーほのとと`けて`
- 06: 4。せんきょうんと`ー (ゆーけんしゃもさんかく)
- 07: — りっこーほのとと`けて`のあったひから
- 08: とーひょーひ`のせ`んし`つまで`にかき`り、
- 09: こーほしゃか`し`しんにとーひょーしてもらうよー
- 10: さまさ`まな`かたちで`よひ`かける`ことか`て`きます。
- 11: 5。とーひょー
- 12: 6。かいひょー (—→とーせん)
- 13:
- 14: ゆーけんしゃ
- 15: とーひょー`て`きる`せんきょくわ、`げ`んさ`いの
- 16: じゅーしょに`もとつ`き`けっ`てい`される`ため、`しんか`くや
- 17: しゅーしょくに`より`じゅーしょか`かわった`は`あいわ
- 18: じゅーみんひょーの`いと`ーか`ひつよーと`なります。

01: め 10め 30

02: (きし つせ ん と一ひよー・ふさ いしゃ と一ひよー)

03: と一ひよー かいひよー と一せん

04: り _____ ろ

05:

06: 4。 りっこーほ するにわ、 きよーたくきんか

07: ひつよー。

08: ! _____ れい _____。

09: (ちゆー) いか、 せんきよの しゆるい

10: きよーたくか く _____ きよーたくきんか ほ っしゆー される

11: とくひよーすー の じゆん。

12: しゆーき いん しょーせんきよく 300まんえん _____

13: ゆーこー と一ひよー そーすー かける 10ふ んの 1

14: みまん

15: とと ーふけん き かい 60まんえん _____ ゆーこー

16: と一ひよー そーすー わる その せんきよくの き いん

17: ていすー かける 10ふ んの 1 みまん

18: り _____ ろ

01: め 1 0 1 1 め 3 1

02: ! せんきよ めも (1)

03: せんきよの きよーたくとわ?

04: きよーたくとわ、 きんせんなど の かんりを こっか

05: きかんで ある きよーたくしよに ゆた ねる ことて す。

06: せんきよて きよーたくきんを よーい するのわ、

07: は いめいなど の りゆーて むせきにんに りっこーほ する

08: ことか ないよー、 しんちよーな けつた ンを きたい して

09: いるからて す。 せんきよこ、 いていの ひよーすーを

10: えた こーほしゃにわ この きよーたくきんわ へんかん

11: されますか、 とくひよーか いていの すいじゆんに

12: みたない は あいわ ほ っしゆー されます。

13: り

14:

15:

16:

17:

18:

01: め 1 1 め 3 2

02: ! _____。

03: こーほしやや せいとーの じょーほーわ こー あつめる!

04: — しんらい て きる こーほしやを えらふ

05: ための じょーほー しゅーしゅー、 し つわ

06: こんなに あるんで す。

07: いんたー ねっと へいせい 25ねんの ねっと

08: せんきょ うんどー かいきんを うけ、 せんきょ うんどー

09: きかんちゅーも ほーむ へーし や ふ ろく、 SNS

10: (ついったーや ふえいす ふ っく とー)、 とーか

11: きょーゆー さーひ すなど を りよー した せんきょ

12: うんどーか かのー。

13: さっしじょーの こーやくしゅー とーせん したら、

14: どんな ことを いつまで に し つけ ン させるかを、

15: せいとー とーか ちゅーけんしゃに むけて はっぴょー する

16: せんきょ こーやく。 は ンふれつとなど て か いとー

17: えんせ つの は しょなど に おいて むりよー はいふ

18: されます。

- 01: め 1 1 __ 1 2 め 3 3
- 02: せんきょ こーほー とーひょーひ` の ふつか
- 03: まえまで` に、 せたいこ` とに` とと` けられる、 しんふ` んに
- 04: にた` いんさつふ` つ。 こーほしやの` しめい、 いけんや
- 05: かんか` えなど` か` けいさい` されて` います。
- 06: か` いとー` えんせ` つ` えきまえや
- 07: しょーてんか` いなど` て`、 こーほしやか` ゆーけんしやに
- 08: ちよくせつ` せいさくを` うったえる` もの。
- 09: せいけん` ほーそー` こーほしやや` せいとー` とーか`、
- 10: てれひ` や` らし` おを` つーし` て` いけんや` かんか` えを
- 11: うったえます。` たいた` ん` けいしきを` もちいるなど`、
- 12: ゆーけんしやに` わかりやすく` つたえる` くふーも` なされて
- 13: います。
- 14: えんせ` つかい` こーほしやか` かいさい` する` ものと、
- 15: せいとー` とーか` かいさい` する` ものと` か` あります。
- 16: こーかい` とーろんかい` りっこーほ` よていしやか`
- 17: いちと` ーに` あつまり、` し` ふ` んの` せいさくや
- 18: こーやくなど` の` かんか` えかたを` ゆーけんしやに` せつめい

01: め 1 1 __ 1 2 め 3 4

02: したり、 りっこーほ よていしゃ とーしか おたか いに

03: とーろん したり する は で す (せんきよ うんとー

04: きかんか いに かき られます)。

05: り _____ ろ

06: こーえき さ いた ん ほーし ん あかるい

07: せんきよ すいしん きよーかい

08: 「せんきよ か いと ふ っく

09: 2 0 1 4 _ を もとに さくせい

10:

11: 5。 とーひょーひ の せ んし つまで

12: こーほしゃ ・ ゆーけんしゃわ せんきよ

13: うんとーか で きる。

14: こーし ・ こくし ひ に りっこーほの とと けて が

15: された ときから とーひょーひ の せ んし つまで せんきよ

16: うんとーか かのーと なります。 せんきよ うんとーわ

17: ほ° すたー ・ か いとー えんせ つや えんせ つかい ・

18: せんきよ うんとーよー し とーしゃからの れんこ ・

- 01: め 1 2 1 3 め 3 5
- 02: せんきょ こーほー・ しんぷん こーこく・ せいけん ほーそー
- 03: (こくせい せんきょや ちし せんきょのみ)、
- 04: うえふ さいとや てんし めーるを りよー した せんきょ
- 05: うんどー ーなど か あります。
- 06: また、 たれて も し ゆーに て きる せんきょ
- 07: うんどー ーと して、 てんわて の とーひよー いらいや
- 08: か いとーて て あった ひとなど に とーひよーを いらい
- 09: する ことも あります (こへ つ ほーもんの きんしに
- 10: あたらない こと)。 うえふ さいと、 SNS を
- 11: りよー した せんきょ うんどー ーも かのーて す。
- 12: なお、 こーし ・ こくし ひ の りっこーほの
- 13: とと けて より まえに せんきょ うんどー ーを おこなう
- 14: ことわ て きません。
- 15: ! _____ いらすと _____。
- 16: まん 1 8 さい みまんわ いっさいの せんきょ
- 17: うんどー ーか て きません。
- 18: もちろん、 いたー ねつとに よる せんきょ うんどー ーも

01: め 1 2 1 3 め 3 6

02: て きません。

03: リ _____ ろ

04:

05: まん 1 8 さい (ゆーけんしゃ) に なれば せんきよ

06: うんと ーか かのーて す。

07: ! _____ 。

08: ゆーし ん ・ ちし ん に ちよくせつ とーひよーや

09: おーえんを いらい する

10: し ぶ くて せんきよ うんと ー めっせーし を

11: けいし は ん ・ ぶ ろく など に かきこむ

12: せんきよ うんと ー の よーすを と ーか さいとなど に

13: とーこー する

14: て んわに より とーひよーや おーえんを いらい する

15: せんきよ うんと ー めっせーし を SNS

16: など て ひろめる (りついと、しえあなど)

17: ち _____ そ

18: たた し、 て んし めーるを りよー しての せんきよ

01: め 13 __ 14 め 37

02: うんと 一わ まん 18 さい いじょ一の ゆ一けんしゃも

03: ふくめ こ一ほしゃや せいと一 と一 いか いの すへ` ての

04: ひとか` て` きません。

05: り _____ ろ

06:

07: 2 と一ひよ一

08:

09: 1。 せんきよけん

10: にほん こくみんで` まん 18 さい いじょ一の ものわ

11: こくせい せんきよの せんきよけんを、 くわえて 3 かけ` つ

12: いじょ一 じゆ一しよを ゆ一して いれば` その そ` くする

13: ちほ一 こ一きよ一 た` んたいの せんきよ (き` いん および`

14: ちよ一) の せんきよけんを ゆ一します。 へいせい 27 ねん

15: 6 か` つの こ一しよく せんきよほ一 かいせいで`、 まん

16: 20 さい いじょ一 た` った せんきよけん ねんれいか` まん

17: 18 さい いじょ一に ひきさけ` られ、 へいせい 28 ねん

18: 6 か` つに しこ一 されました。

01:め 1 4め 3 8

02: 2。 と一ひよ一の げんそく

03: せんきよわ 「と一ひよ一」で おこなう ことと され、

04: 「ひとり 1ひよ一」 (せんきよくと ひれいくか ある

05: こくせい せんきよて わ それぞ れ 1ひよ一)

06: 「と一ひよ一じよて 」か た いげんそくて す。

07:

08: 3。 と一ひよ一 し かん

09: と一ひよ一 し かんわ、 7し から

10: 20し まで て す。 た し、 とくへ つの

11: し じよ一の ある は あいのみ、 し ちよ一そんの せんきよ

12: かんり いいんかいの はんた んに おいて、 いていの

13: はんいて かいし し こくや しゆーりよ一 し こくを

14: くりあげ またわ くりさげ る (しゆーりよ一 し こくわ

15: くりあげ のみ) ことか て きます。 し ぶ んの いく

16: と一ひよ一じよの は しよや あいて いる し かんわ、

17: し たくに おくられる と一ひよ一じよ にゆーじよ一

18: (せいり) けんに かって ありますので よく かくにん

01: め 14 15 め 39

02: しましよー。

03:

04: 4。 きし つせ ん とーひよー、 ふさ いしゃ

05: とーひよー

06: とーひよーひ とーし つ、 よーし の ある

07: ゆーけんしゃわ、 とーひよーひ の まえに 「きし つせ ん

08: とーひよー・ ふさ いしゃ とーひよー」 を する ことか

09: て きます。 かく しくちよーそんに さいてい 1かしょ、

10: 20し まで あいて いる きし つせ ん

11: とーひよーじよか あります。 じゅぎよーや

12: しこ とた けて なく、 あそひ に て かける よていて も

13: りよー て きます。

14:

15: 5。 た いる とーひよー、 てんし とーひよー

16: しかく しょーか いしゃや びよーきや けか など て

17: とーひよーの きさいか て けない ひとわ、 きし つせ ん

18: とーひよーを ふくめて とーひよーじよの かかりいんか

01: め 14 15 め 40

02: た いりて た いひつ する 「た いり と一ひよー」の

03: せいと か あります。 また、 と一ひよーじよにわ、

04: てんじ と一ひよーよーの と一ひよー よーしや てんじ きか

05: よーい して あり、 「てんじ と一ひよー」か

06: かのーて す。

07:

08: 6。 さ いか い と一ひよー

09: かい か い に すんて いる ひとか、 か いこくに

10: いなか ら こくせい せんきよに さんか て きる

11: 「さ いか い と一ひよー」の せいと か あります。

12:

13: 7。 と一ひよーの なか れ

14: ! _____。

15: いりく ち → と一ひよーじよ → (と一ひよーじよ

16: にゆーじよー せいりけん) → うけつけ・ めいぼ

17: たいしょーか かり (せんきよにん めいぼ に なまえか ある

18: ほんにんかの かくにんを うけます。) → と一ひよー

- 01: め 15 __ 16 め 4 1
- 02: よーし こーふか かり (とーひょー よーしを うけとります。)
- 03: —→ とーひょー きさいた い (ここて
- 04: こーほしやめいなど を きさい します。) —→
- 05: とーひょーは こ (とーひょーは こに います。) とーひょー
- 06: たちあいになん・ とーひょー かんりしや —→ て く ち
- 07: り _____ ろ
- 08:
- 09: ! _____ せんきよ めも (2) _____。
- 10: せんきよに おける しょーか への はいりよ
- 11: さんせいけんわ、 しょーか への うむに かかわらず、
- 12: にほんこく けんぽ ーて ほんしよー された こくみんと しての
- 13: けんりて す。 しょーか いしやか へんかつに とーひょー
- 14: て きるよーに 「た いり とーひょー」 や 「てんし
- 15: とーひょー」 の せいと が こーし られて いる ほか、
- 16: せんきよに かんする じょーほーを にゆーしゆ する ために、
- 17: せんきよ こーほーを てんし またわ おんせいか した
- 18: 「せんきよの おしらせ」 とーを はいふ して いる は あいも

01: め 15 __ 16 め 42

02: おおく あります。 また、 と一ひよーじよにわ、 したい

03: ふし 一の ある ひとや びよーきや けか で あるく

04: ことか ふし 一な ひとの ために くるま いす および

05: すろーふ、 くるま いすよーの きさいた いも はいび

06: されて います。

07: この ほか、 じゆーと しょーか いしゃか りよー

08: て きる 「ゆーひん と一 と一ひよー」 や びよーいん

09: と一えの にゆーいん・ にゆーしよしゃか りよー て きる

10: 「してい びよーいん と一に おける ふさ いしゃ

11: と一ひよー」の せいと も あります。

12: り _____ ろ

13:

14: 8。 と一ひよーの ほーほー

15: せんきよにわ と一ひよー よーしに 「こーほしゃの

16: なまえ」を かく せんきよと、 いかのよーに 「せいと一 と一の

17: めいしよー」を かく せんきよか あります。 と一ひよーを

18: きさい する た いにわ、 こーほしゃや せいと一 と一の

01: め 1 6 め 4 3

02: めいしょーなど` が` けいし` されて` いるので`、` はんべ` つ

03: て` きるよーに` せいかくに` かきます。

04:

05: (1) しゅーき` いん` き` いん` そーせんきよ

06: しゅーき` いん` き` いん` そーせんきよわ、` しょーせんきよく

07: せんきよと` ひれい` た` いひよー` せんきよの` ふたつから

08: なります。` また、` さいこー` さいは` んしょ` さいは` んかん

09: こくみん` しんさも` と` ーし` に` おこなわれるので`、

10: みつつとも` とーひよー` して` くだ` さい。

11: ! _____。

12: しょーせんきよく` せんきよ

13: せ` んこく` 2 8 9 の` せんきよく` こ` とに` おこなわれ、

14: ゆーけんしゃわ` こーほしゃめいを` きさい` して` とーひよー

15: します。

16: ! _____。

17: 1 まいめ` とーひよー` 〇_かわ` 〇_た

18: り _____ ろ

01: め 16め 44

02: —→ けっか

03: と一せん 〇_かわ 〇_た 10まんびよー

04: 〇_た 〇_え 8まんびよー

05: 〇_やま 〇_お 3まんびよー

06: 〇_き 〇_こ 1まんびよー

07:

08: とくひよーす一の もっとも おおい こーほしやか

09: と一せんにと なります。

10: ち _____ そ

11: ひれい た` いひよー せんきよ

12: せ` んこく 11の せんきよく (ふ` ろっく) こ` とに

13: おこなわれ、 ゆーけんしゃわ せいと一めいを きさい して

14: と一ひよー します。

15: ! _____ 。

16: 2まいめ と一ひよー △△_と一

17: り _____ ろ

18: —→ けっか

- 01: め 16め 45
- 02: ○○_と一 400まんびよー
- 03: と一せん ○_た ○_え
- 04: と一せん ○_かわ ○_お
- 05: と一せん ○_やま ○_いく
- 06: ○_き ○_よ
- 07: (3にんと一せん)
- 08:
- 09: △△_と一 300まんびよー
- 10: と一せん ○_なか ○_し
- 11: と一せん ○_なか ○_き
- 12: ○_さき ○_た
- 13: ○_みず ○_お
- 14: (ふたりと一せん)
- 15:
- 16: せいと一の とくひよーすーに もとつゝ いて とんとしき
- 17: (56へーしゝ さんしょー) に より かく せいと一の
- 18: と一せんにんの すーかゝ きまり、 かく めいほゝ の

01: め 16め 46

02: と一せんにんのす一まで` のじゆんいのものか`

03: と一せんにんとなります。

04: ち _____ そ

05: さいこー さいは` んしょ さいは` んかん にくみん

06: しんさ

07: さいは` んかんこ` とに おこなわれ、 ゆ一けんしゃわ、

08: やめさせたい いしか` あれば` は` つし` るし` てんし` の

09: は` あいわ その しめいを きにゆ一` を、 なければ` なにも

10: きさい せず` に と一ひよ一` します。

11: ! _____。

12: 3まいめ と一ひよ一` ○_たに` ○_ゆき

13: り _____ ろ

14: _____ → けっか

15: (ちゆ一) いか、 しめい、 ひめん` か、 ひめん` ふか` の

16: じゆん。

17: ○_もと` ○_お` 50まんびよ一

18: 500まんびよ一

01: め 16め 47

02: ○ さき ○ ろー 50まんびょー

03: 500まんびょー

04: ○ やま ○ こ 100まんびょー

05: 450まんびょー

06: ○ たに ○ ゆき 200まんびょー

07: 350まんびょー

08:

09: ひめん かか` ひめん ふかの ひょーすーを こえた

10: は` あい、 その さいは` んかんわ ひめん されます。

11: り _____ ろ

12:

13: ! _____ 。

14: ちょーふく りっこーほ

15: しゅーき` いん き` いん そーせんきよに おいて、

16: しょーせんきよくの こーほしゃを せいとーの ひれい

17: た` いひょー めいほ` にも きさい する ことか` て` きる

18: せいと` 。 しょーせんきよく せんきよに とーせん した

01:め 16め 48

02:は あいわ、 ひれい た いひょー めいほ に きさい されて

03:いない ものと みなされます。

04:ち _____ そ

05: さいこー さいは んしょ さいは んかん にくみん

06: しんさ

07: すて に にんめい されて いる さいこー さいは んしょの

08: さいは んかんを やめさせるへ きか と か にくみんか

09: きめる せいと 。

10: さいこー さいは んしょの さいは んかんわ にんめい

11: された のちに はし めて おこなわれる しゅーき いん

12: き いん そーせんきよの とーひょーひ に にくみん しんさを

13: うけ、 この しんさの ひから 10ねんを けいか した

14: のちに はし めて おこなわれる しゅーき いん き いん

15: そーせんきよの とーひょーひ に さらに しんさを

16: うけます (そのこ も とーよー) 。

17: り _____ ろ

18:

- 01: め 17め 49
- 02: (2) さんき` いん き` いん つーじょー せんきよ
- 03: さんき` いん き` いん つーじょー せんきよわ、 せんきよく
- 04: せんきよと ひれい た` いひょー せんきよから なるので`、
- 05: ふたつとも とーひょー して くだ` さい。 なお、 へいせい
- 06: 30ねん 10か` つの こーしよく せんきよほーの
- 07: かいせいに より、 ひれい た` いひょー せんきよに
- 08: とくていわく せいと` か` と` ーにゆー されました。
- 09: ! _____。
- 10: せんきよく せんきよ
- 11: げ` んそく、 とと` ーふけんの くいき (とつとりけん・
- 12: しまねけん、 とくしまけん・ こーちけんわ それぞ` れ
- 13: 2けんの くいき) で` おこなわれ、 ゆーけんしゃわ
- 14: こーほしゃめいを きさい して とーひょー します。
- 15: ! _____。
- 16: 1まいめ とーひょー ・○_やま ・○_み
- 17: り _____ろ
- 18: ——→ けっか

01: め 17め 50

02: と一せん 〇_やま 〇_み 20まんびよー

03: 〇_の 〇_ろー 15まんびよー

04: 〇_かわ 〇_こ 12まんびよー

05: 〇_き 〇_た 10まんびよー

06:

07: かく せんきよくの ていすーに あわせて、 とくひよーすーの

08: もっとも おおい ころほしゃから じゅんし と一せんになか

09: きまります。

10: ち _____ そ

11: ひれい た` いひよー せんきよ

12: せ` んこくを ひとつの たんいと して おこなわれ、

13: ゆーけんしゃわ ころほしゃめい またわ せいと一めいの

14: いず` れかを きさい して と一ひよー します。

15: ! _____ 。

16: 2まいめ と一ひよー 〇_なか 〇_し` またわ

17: △△_と一

18: せいと一の とくひよーすーわ、 ころほしゃ こし` んの

01: め 17め 51

02: とくひょーと せいとーの とくひょーを か っさん した ものに

03: なります 1。

04: り _____ ろ

05: _____ → けっか

06: ○○_とー 400まんびょー

07: とーせん ○_た ○_え 120まんびょー

08: とーせん ○_かわ ○_お 100まんびょー

09: とーせん ○_やま ○_いく 80まんびょー

10: ○_き ○_よ 60まんびょー

11: せいとーめいの とーひょー 40まんびょー

12: (3にん とーせん)

13:

14: △△_とー 300まんびょー

15: とーせん ○_なか ○_し 90まんびょー

16: とーせん ○_なか ○_き 70まんびょー

17: ○_さき ○_た 50まんびょー

18: ○_みず ○_お 30まんびょー

01: め 17 め 52

02: せいと一めいの と一ひょー 60 まんびょー

03: (ふたり と一せん)

04:

05: せいと一の とくひょーすーに もとつゝ いて とんとしき

06: (56 へゝーしゝ さんしょー) に より かく せいと一の

07: と一せんになの すーかゝ きまり、 とくひょーすーの もっとも

08: おおい こーほしやから じゅんしゝ と一せんになかゝ

09: きまります 2。

10:

11: — ちゆー —

12: 1 とくていわくの こーほしやの しめいを きさい

13: した と一ひょーわ、 せいと一えの と一ひょーと みなされます。

14: 2 とくていわくの こーほしやかゝ ある ときわ、

15: とくていわくに きさい された こーほしやを じょーいと し、

16: めいほゝ きさいの じゅんいの とおりに と一せんになと

17: なります。 そのたの こーほしやに ついてわ その

18: とくひょーすーの おおい じゅんに と一せんになかゝ

01: め 17 __ 18 め 53

02: きまります。

03: リ _____ ろ

04:

05: 9。 たれにと一ひよー するか？

06: にほんこく けんぽ。 わ、「すへてせんきよに おける

07: と一ひよーの ひみつわ、 これを おかしてわ ならない。

08: せんきよにんわ、 その せんたくに かんし こーてきにも

09: してきにも せきにんを とわれぬ」と して います。

10: たれからの かんしょーも うけず に、 みなさん しんか

11: と一ひよーさきを きめるので す。

12: と一ひよーさきの じょーほーを あつめる ほーほーわ、

13: さまさ まで す。 まちて めに する せんきよ

14: うんどー や ひころの せいし かつとー ・ ほーとー

15: きかんの じょーほー ・ ちしんの いけんなど、 いたー

16: ねつとじょーにも じょーほーわ たいりよーに あります。

17: しふんの かんかえに ちかい いけんを もつ もの、

18: かんしんか つよい ふんやに くわしい もの、 ひころ

01:め 17__ 18め 54

02:このましいとおもっているせいと一にしょぞくしている

03:もの、どのよなきじゆんでも、それかみなさんの

04:せいさんかです。しふんでかんかえ、

05:せんたくすることかとてもたいせつなのです。

06:なお、じょ一ほ一わあふれていますか、たれか

07:はっしんしたのか、ししつをのへているのか、

08:はっしんしゃのいけんのかなどをみきわめることか

09:ひつよです。

10:

11: ! _____ せんきよめも (3) _____。

12: これわと一ひよ一よ一してわありません

13: と一ひよ一ひかちかつくと、ふ一しょやはかきて

14: せんきよのあんないかしたくにとときます。これわ、

15: と一ひよ一じよにゆ一じよ一(せいり)けんで、と一ひよ一

16: よ一してわありません。ふんしつしたりしさん

17: するのをわすれたりしても、と一ひよ一じよの

18: うけつけなどてほんにんであることかかくにん

01: め 1 8 め 5 5

02: て きれは 、 と一ひよーか て きます。

03: リ _____ ろ

04:

05: 3 かいひよー～～と一せんにんの けってい

06:

07: と一ひよーか おわると、 かく と一ひよーじよから

08: と一ひよーは こを かいひよーじよ 1 かしよに あつめ、

09: かいひよーを おこないます。

10: かいひよー さぎよーの けっか、 とくひよーに より

11: と一せんにんか けってい します。 こくせい せんきよの

12: ひれい た いひよー せんきよに おける かく せいと一

13: と一えの と一せんにんの はいふ んわ と んとしきて

14: おこなわれます。

15:

16:

17:

18:

01: め 1 8 め 5 6

02: ! せんきよ めも (4)

03: ひれい た いひよー せんきよに おける

04: と んとしきとわ

05: かひよーのよーに、 かく せいとーの そーとくひよーすーを

06: 1 から じゆんに せいの せいすーて わり、 その しょーの

07: おおきい じゆんに き せきすーを わりふる ほーしきて す。

08: !

09: (ちゆー 1) とーせんしゃすーか せんたいて

10: 6 にんの は あい。 「めめ」 ないか とーせん。

11: (ちゆー 2) いか、 \triangle とー、 \circ とー、

12: \times とー の じゆん。

13: そーとくひよーすー 1200 1500 900

14: わる 1 「1200」 「1500」 「900」

15: わる 2 「600」 「750」 450

16: わる 3 400 「500」 300

17: とーせんしゃすー ふたり 3 にん ひとり

18: り

01: め 18 __ 19 め 57

02: り _____ ろ

03:

04: せんきょけん かくたゝいの れきし

05: ははゝ ひろい こくみんの いけんに もとつ き、 き ろんを

06: つーし て せいし を けってい する ことか みるしゅ

07: しゅき て す。

08: にほんて も めいし いしんし に た された

09: 「5かじょ一の こ せいもん」に おいて 「ひろく かいき を

10: おこし は んき こーろんに けつすべ し」と、 き ろんを

11: じゅーし する げ んそくか めいし されました。

12: そのこ 、 き かいが せっち され、 せんきょ

13: せいと が かくりつ して きました。 た いにつほ ん

14: ていこく けんほ ー せいていこ 、 めいし 23ねん

15: (1890ねん)に はし めて し っし された

16: た い 1かい しゅーき いん き いん そーせんきよて わ、

17: ゆーけんしゃわ せ んし んこーの わす か 1. 13 p に

18: すき なかったのて すか 、 そのこ じょじょに

01: め 19め 58

02: せいけんか かんわ されて いました。 その

03: はいけい にわ、 おおくの 国みんを まきこんで おこなわれた

04: ふつ せんきょけん かくとくの ための うんと 一か あり、

05: また、 ひらつか らいちよーや いちかわ ふさえを ちゆーしんと

06: した じょせい さんせいけん かくとくの ための うんと 一か

07: あった ことを わすれる ことわ て きません。 そして

08: しょわ 20ねん (1945ねん)、 まん 20さい

09: いじょーの すへ での たんじょか せんきょけんを かくとく

10: し、 よくねん し っし された せんこ はつの

11: しゆーき いん き いん そーせんきよて わ、 ついに

12: じょせいも とーひょー する ことか て きたので す。

13: また、 じょせいわ ひせんきょけんも かくとく して、

14: そーせんきよに りっこーほ した じょせいの なかで、

15: 39めいの た いき しか たんじょー した ことも、

16: けんせいしに のこる おおきな て きこ とて あったと

17: いえるて しょー。

18:

01: め 19め 59

02: ! しゃしん。

03: け たは きに もんへ° すか たの じよせいも

04: とーきょー よつや くやくしよ (とーし°) の とーひょーじよ

05: り

06: こんかいの せんきょけん ねんれいの ひきさけ わ、

07: 70ねんふ° りの おおきな て° きこ° とて° した。

08: し° へ° ーし° の す° を みて° くだ° さい。 いま こー して

09: みなさんか°、 まん 18さいて° せんきょけんを こーし

10: て° きるよーに なるまで° にわ、 おおくの せんし° んの

11: と° りよくか° あったと° いう° ことを ところに° とと° めて

12: おきたい° もので° す。

13: け° んさ° いの° にほんて° わ、 まん 18さい° いじょーの

14: ゆーけんしゃて° せ° んし° んこーの° 80° p° いじょーを

15: しめるよーに° なりました。 この° うち° 20さい° みまん、

16: みなさんの° せた° いの° ゆーけんしゃわ° 200まんにんあまり。

17: おとなたちか° つくって° きた° しゃかいを° より° よい° ものに

18: して° いく° ために、 いまこそ° みなさんの° ちからか°

01: め 19め 60

02: ひつよ一なので`す。

03: ! _____—`す` _____。

04: (よこはまし`せんきよ`かんり`いいんかい`ほ一む

05: へ° 一し`より)

06: 1889ねん (めいし` 22ねん)

07: た` いにっほ° ん` ていこく` けんほ° 一 (めいし`

08: けんほ° 一) `せいてい

09: た` んせい` ゆ一けんしゃ` 1` p

10: `せんきよ` しかく` 25さい` いじよ一の` た` んして`、

11: ちよくせつ` こくせ` い` 15_えん` いじよ一を` おさめて` いる

12: ひと。` (きめいしき《`こ一かいせい`》` と一ひよ一)

13: 1889ねん~~` 1900ねん

14: `せいげ` ん` `せんきよせい

15: 1900ねん (めいし` 33ねん)

16: た` んせい` ゆ一けんしゃ` 2. 2` p

17: `せんきよ` しかく` 25さい` いじよ一の` た` んして`、

18: ちよくせつ` こくせ` い` 10_えん` いじよ一を` おさめて` いる

- 01: め 19め 61
- 02: ひと。 (きめいしき 《こーかいせい》 とーひょー)
- 03: 1919ねん (たいしよー 8ねん)
- 04: たんせい ゆーけんしゃ 5.5 p
- 05: せんきょ しかく 25さい いじょーの たんして、
- 06: ちよくせつ こくせい 3_えん いじょーを おさめて いる
- 07: ひと。
- 08: 1925ねん (たいしよー 14ねん)
- 09: たんせい ゆーけんしゃ 20 p
- 10: せんきょ しかく 25さい いじょーの たんし。
- 11: (のーせい よーけんの てっは° い)
- 12: 1925ねん~~ 1945ねん
- 13: たんし ふつー せんきょ
- 14: 1945ねん (しよーわ 20ねん)
- 15: にほんこく けんぼ° ー せいいてい
- 16: たんじょ びょーと° ー ふつー せんきょ
- 17: たんせい・ じょせい ゆーけんしゃ 48 p
- 18: せんきょ しかく 20さい いじょーの すへ° ての

01:め 19め 62

02:た` んじよ。

03:り _____ ろ

04:

05:

06:

07:

08:

09:

10:

11:

12:

13:

14:

15:

16:

17: [Braille representation]

18: [Braille representation]

01: め 20め 63

02: た い 3しよー せいし の しくみ

03:

04: 1 き いんの かつと

05:

06: せんきよて へらは れた き いんわ と のよ一な

07: 1にちを おくって いるので しょ一か。

08: き かいの ほんかいき や いいんかいえの しゅっせき、

09: せいさく けんきゆーや げ んは の ちよ一さ・ し ったい

10: はあく、 ゆーけんしゃからの よ一せいや そ一た ん・ いけん

11: こ一かんなと、 その かつと わ たきに わたって います。

12: ! _____。

13: ある こっかい き いんの 1にち

14:

15: (1) つーきん し かに あわせて あさ

16: 6し はんから、 し もとえきて えきと一 えんせ つ。

17: (2) そのこ こっかいて いと一 し、 8し から

18: ほーりつや よさんを き ろん する せいと一の かいき に

01: め 20め 64

02: しゅっせき。

03: (3) 10し から、こっかいのいいんかいに

04: しゅっせき。いいんかいて しつもん。

05: (4) 12し にいいんかいのきゅーけいし かに

06: ふたつのかいき をかけもち。このかいき のあいまに

07: ちゅーしょく。

08: (5) 13し からほんかいき にしゅっせき。

09: (6) 15し からわ 15ふんから

10: 30ふ んこ とにらいきゃくといけんこーかん。

11: しょーちょーの たんとーしゃからせつめいをうけ、き ろん

12: する ことも。(せいさくひしょ ※ とーか た いて)

13: めんかい する ことも あります。)

14: (7) 19し にし もとにかえってしし しゃとの

15: かいこ ーえ。

16:

17: ——— ちゅー ———

18: ※ こっかい き いんわ、し このせいさく りつあん

01:め 20__ 21め 65

02:と一を ほさ する ひしょを こっこの ふたんに より おいて

03:います。

04:り _____ ろ

05:

06: 2 き` いんの はたす やくわり

07:

08: わたしたちの せいかつわ さまさ` まな ほーりつや

09:じょーれいに よって ちつじよか` たもたれて います。

10:こくみんや ちいきの じゅーみんの せんきよて` えらば` れた

11:き` いんわ、 こー した ほーりつや じょーれいの せいていや

12:よさんの けっていに かかわる しこ` とを はし` め、 くにや

13:ちいきの た` いひよーと して、 さまさ` まな じゅーよーな

14:やくわりを になって います。

15: き` かいせい みるしゅ しゅき` を とって いる わか`

16:くにて` わ、 せんきよに よって こくみんや じゅーみんの

17:た` いひよーしゃを せんしゅつ し、 せいし` の く` たいかを

18:その た` いひよーしゃに ゆた` ねて います。 この

01: め 20__ 21め 66

02: いみて わ、 き いんわ こくみんなや じゅーみんなを

03: 「た いひょー」 する もので す。

04: き いんわ、 たんに その せんきよくや とくていの

05: た ンたいなど の りえきて わ なく、 こくみんなや じゅーみんな

06: せ ンたいの こーえきを た いひょー する ことが

07: もとめられて います。

08:

09: 1。 こっかい き いん

10: (1) しゅーき いん・ さんき いんとも

11: A. き いんにわ、 ほーりつあんや よさんあん とーの

12: き けつけんか ある。

13: —→ 「ほーりつ」 (あん) を しんき し、 ひょーけつ

14: する ことが て きる。 せ いきんを と の ふ んやに

15: と のよーに つかうかを きめる 「よさん」 に ついても

16: おなし (よさんに ついてわ、 しゅーき いんの ゆーえつか

17: ある) 。

18: ☆ わたしたちか せんしゅつ した き いんの

01: め 2 1 め 6 7

02: 1 ぴょーか、わたしたちのせいかつをきめる

03: かのーせいか ある。

04: B. き あん (ほーりつ あん とー) をさんせい

05: き いんとともにていしゅつすることか て きる。

06: → 「ほーりつ」 (あん) をていあんすることか

07: て きる。

08: C. き いんからないかくそーり た いし んを

09: せんしゅつする。

10: → 1 こくのぎょーせいふのちよーて ある

11: 「しゅじょー」をえらぶことか て きる (た た し、

12: しゅーき いんのゆーえつか ある)。

13: (2) しゅーき いんのみ

14: A. しゅーき いんわないかくふしんにん

15: けつき けんを もつ。

16: → 「ないかくふしんにんけつき あん」をていあん

17: したり、さんひ° をとーじ たり する ことか て きる。

18: ☆ わたしたちか せんしゅつ した き いんの

01: め 2 1 め 6 8

02: 1 ぴょーか、 ないかくを そーし しょく させる

03: かのーせい か ある。

04:

05: 2。 ちほー き いん (ととー ふけん き かい

06: き いん、 しくちよーそん き かい き いん)

07: ちほーの せいし て わ、 き かいを こーせい する

08: き いんと、 ぎょーせいの ちよーて ある しゅちよー

09: (ちし ・ しちよーなど) を へ つへ つに ゆーけんしゃか

10: せんきよて えらふ 2 けん た いひよーせいを とって

11: います。 これわ、 き かいと ぎょーせいか たか いに

12: きんちよー かんけいを もち、 ちいきの ために せいし を

13: おこなう ための しくみて す。 ちほー き かいを こーせい

14: する き いんの おもな やくわりわ つき の とおりて す。

15: A. き いんにわ、 じょーれいあんや よさんあん

16: とーの き けつけんか ある。

17: B. き あん (じょーれいあん とー) を さんせい

18: き いんと ともに ていしゅつ する ことか て きる。

01: め 2 1 _ 2 2 め 6 9

02: C. せんきよて` えらは` れた` しゅちよー (ちし`、

03: しゅちよーそんちよー) えの` ふしんにんの` き` けつか`

04: て` きる。

05: ! _____。

06: けんの` しゅくみ

07: しゅってん` —` みえけんの` ほーむ` へ` ーし` を` もとに

08: さくせい

09: じゅーみん` (せんきよ) ` —→` ちし`

10: じゅーみん` (せんきよ) ` —→` き` かい

11: ちし` ` (よさん・` じょーれい` とーの` き` あんの

12: ていしゅつ、` かいさん) ` —→` き` かい` (よさん・

13: じょーれい` とーの` き` あんの` き` けつ、` じょーれいあんの

14: ていしゅつ、` ふしんにんの` き` けつ) ` —→` ちし`

15:

16: くにの` しゅくみ

17: こくみん` (せんきよ) ` —→` こっかい (しゅーき` いん・

18: さんき` いん)

01:め 2 1 __ 2 2め 7 0

02: こっかい (ないかく そーり た` いし` んの しめい)

03: —→ ないかく そーり た` いし` ん

04: こっかい (かはんすーわ こっかい き` いん) —→

05: こくむ た` いし` ん

06: しゅーき` いん (ないかく ふしんにんあんの けつき`)

07: —→ ないかく そーり た` いし` ん (しゅーき` いん

08: かいさんの けってい) —→ しゅーき` いん

09: ないかく そーり た` いし` ん (にんめん) —→ こくむ

10: た` いし` ん — ないかく

11: ないかく (れんたい せきにん) —→ こっかい

12: り _____ ろ

13:

14: 3 せいと一の はたす やくわり

15:

16: せいと一とわ、 いっは° んてきにわ、 せいし` てきな

17: しゅき` や しゅちょーか` ちかい ひとたちか` あつまり、

18: せいし` かつと` 一を おこなう しゅーた` んの ことて` す。

01:め 2 2め 7 1

02:せいと一わ、 し ぶ ンたちの せいさくを し つけ ン する

03:ために、 せんきよを とおして せいけんの かくとくを

04:めさ します。 また、 せいと一わ、 こくみんの さまさ まな

05:いけんや りえきを せいし に はんえい させる、 いわは

06:こくみんと き かいを むすぶ は いふ やくと して

07:き かいせい みるしゅ しゅき において おおきな やくわりを

08:はたして います。

09: せいと一わ、 と一ないの き ろんを ふまえ、

10:き かいで の さんひ に あたり、 あらかし め と一と

11:しての ほ一しんを きめ、 しょぞ く き いんに たいして

12:その ほ一しんに したか う ことを もとめる 「と一き

13:こ一そく」を かける は あいか あります。

14: かく せいと一の りねんや あゆみ、 ていし して いる

15:せいさくなと わ、 かく せいと一の ほ一む へ 一し で

16:かくにん する ことが て きます。

17:

18:

01: め 2 2 め 7 2

02: わたしたちの せいかつとの かかわり

03:

04: こっかいや ちほー き` かいが` けってい した ほーりつや

05: じょーれいにわ、 わたしたちに にとって みち` かな ものも

06: おおく あります。

07:

08: (れい) し` と` ー ぎゃくたい ほ` ーしほーの

09: かいせい

10: こと` もわ まもられるへ` き もので` す。

11: しかしなか` ら、 ほこ` しゃ とーか` かていて` こと` もを

12: ぎゃくたい する し` けんか` はっせい して いました。

13: たた`、 こと` もを そた` てると いう ことわ、 ます` わ

14: かていの もんた` いて` あり、 ぎゃくたいの おそれか`

15: あると いった は` あいて` も、 し` と` ー そーた` んしょか`

16: かてい ほーもん し` かくにん する ことか` むす` かしい

17: じょーきょーに ありました。

18: このよーな じょーきょーを もんた` いと した

01: め 2 2 __ 2 3 め 7 3

02: ちよーとーはの き` いんに より、 へいせい 1 9 ねん

03: (2 0 0 7 ねん) に 「し` と` ーぎゃくたい

04: ほ` ーしほー」か` き` いん りっほ° ーに より かいせい

05: されました。

06: この かいせいに より、 ぎゃくたいを うけて いる

07: おそれか` ある こと` もの あんせ` ん` かくにんや` みか` らの

08: かくほの` ために、 さいは` んしよの` きよかを` えて` し` と` ー

09: そーた` んしよか` きよーせいてきに` たちいる` ことか`

10: て` きるよーに` なりました。

11:

12: (れい) れし` ふ` くら` ゆーりよーか` じよーれい

13: みなさんか`、 すーは° ーや` こんひ` にえんす` すとあて`

14: かいものを` した` さいに、 れし` ふ` くらに` しよーひんを

15: いれる` ことか` おおいと` おもいます。 れし` ふ` くらわ

16: へ` んりて` すか`、 かいものを` する` きかいか` おおく` なる

17: なかて`、 れし` ふ` くらか` たいりよーに` しよー` され、

18: その` しより` ひよーと` して` たか` くの` せ` いきんか`

01: め 2 2 __ 2 3 め 7 4

02: つかわれて いました。

03: そこで、 すき なみくて わへいせい 2 0 ねん

04: (2 0 0 8 ねん) に 「れし ふ くら ゆーりょーか とーの

05: とりくみの すいしんに かんする じょーれい」 が き かいて

06: けってい されました。

07: じょーれいて わ ねんかん 2 0 まんまい いじょーの

08: れし ふ くらを しょー した し ぎょーしゃに たいして、

09: れし ふ くら の ゆーりょーかの けいかくを つくり くに

10: ていしゆつ する ことを き むつ けて います。

11: じょーれいか せいてい された ことに より、

12: れし ふ くら が さくげ ん されました。

13:

14: こっかい き し と の と そ —

15: < よつつめの た いさ > に たつのわ た れ?

16: みなさんの なかにわ、 こっかい き し と を

17: けんか く した ことか ある ひとも いるて しょー。

18: こっかい き し と わ、 しょーわ 1 1 ねん

01: め 2 3 め 7 5

02: (1 9 3 6 ねん) 1 1 か つ に し ゅ ん こ ー じ ま し た 。

03: と ー し ー 、 に ほ ん て ー い ち は ん た か い た て も の て ー し た 。

04: と ー ね ん 1 2 か つ 2 4 か に し ょ ー し ゅ ー さ れ た

05: た ー い 7 0 か い て い こ く き ー か い か ら し ょ ー さ れ 、

06: け ん さ ー い に い た っ て い ま す 。

07: ! _____。

08: ち ゅ ー お ー ひ ろ ま わ 、 き ー し ー と ー て ー い ち は ん

09: た か い ち ゅ ー お ー と ー の ま し た に あ り 、 ち ゅ ー お ー

10: け ん か ん か ら こ ー き ゅ ー し ょ ー ※ え と つ ー し ー る

11: ひ ろ ま て ー す 。 2 か い か ら 6 か い ま て ー の ふ き め け に

12: な っ て い て 、 て ん じ ょ ー ま て ー の た か さ わ 3 2 . 6 2 m

13: あ り ま す 。 こ れ わ 、 ほ ー り ゅ ー し ー の 5 じ ゅ ー の と ー か ー

14: ち ょ ー と ー は い る た か さ て ー す 。

15: _____ ー ち ゅ ー _____

16: ※ かい かい し き の と ー し ー つ 、 て ん の ー ・ こ ー こ ー

17: り ょ ー へ い か か ー き ー し ー と ー ー に お つ き に な る と 、 ま す ー

18: お は い り に な り お や す み に な る と ころ 。

01:め 2 3め 7 6

02: (ちゆーりやく)

03: また、ちゆーおーひろまにわ、き` かいせいし` の

04: きそをつくるためにこーろーのあったいたか` き

05: たいすけ、おおくましげ` のふ`、いとーひろふ` みの

06: と`ーそ`ーか` あります。これわ、しよーわ 1 3ねん

07: (: 1 9 3 8ねん) にた` いにつほ° んていこくけんほ°ー

08: はっふ° 5 0ねんをきねんしてつくられました。

09: いたか` きたいすけわめいし` のはし` めにこっかいの

10: かいせつをもとめし` ゆーみんけんうんと`ーをおこし、

11: にほんて` さいしよのせいとーて` あるし` ゆーとーの

12: とーしゆをつとめました。おおくましげ` のふ` わ

13: にほんて` さいしよのせいとーないかくのそーり

14: た` いし` んて`、りっけんかいしんとーのとーしゆとして

15: き` かいせいし` かくりつのためかつと`ーしました。

16: いとーひろふ` みわにほんて` さいしよの`ないかくそーり

17: た` いし` んて` あり、しよた` いのきそ` くいん

18: き` ちよーて` す。た` いにつほ° んていこくけんほ°ーの

01: め 2 3 __ 2 4 め 7 7

02: きそ一のちゆーしんてきやくわりをはたしました。

03: ところて、よつつめのた`いさ`にわと`ーそ`ーか`

04: ありません。これわ、4にんめをし`んせんて`きず`

05: しょーらいにもちこされたといわれています。また、

06: 「せいし`にかんせいわ`ない、みかんのしょーちよー」と

07: いういみもあるといわれています。

08: (さんき`いんほーむ`へ`ーし`より)

09: り_____ろ

10: わか`くにのき`かいせいと`のせいひ`にちからを

11: つくした3にんわ、いまもき`し`と`ーのなかで`

12: こっかいをみまもっているといえます。そして、

13: よつつめのた`いさ`にたつのわ、せんきよなど`をとおして

14: せいし`にさんか`してよりよいしゃかいをつくりあげ`て

15: いく`ことので`きる、けんりとき`むをもつみなさん

16: ひとり`ひとりなのかもしれません。

17:

18:

01: め 2 4 め 7 8

02: た い 4 しょー ねんた いへ つ

03: とーひょーりつと せいさく

04:

05: 1 きんねんの とーひょーりつ

06:

07: きんねん、 こくせい せんきよ、 ちほー せんきよとも

08: とーひょーりつの ていかか もんた いと なって おり、

09: しゅーき いん き いん そーせんきよ、 さんき いん き いん

10: つーじょー せんきよの とーひょーりつわ 5わり ていと、

11: とーいつ ちほー せんきよわ 4わりた いと なって います。

12: とーひょーりつわ、 せんきよの そーてんや こーほしゃの

13: かおふ れなと さまさ まな よーそか そーこー てきに

14: えいきょー する ものと かんか えられる ことから、

15: いちか いに ひょーか て きる もので わ ありませんか、

16: せ んは ンてきに ていか けいこーか つつ いて います。

17:

18:

01: め 2 4 め 8 1

02: (ちゅー 1) しょーわ 3 8 ねんわ、 とーひょー

03: し` かんか` 2 し` かん えんちよー され、 こ` こ`

04: 8 し` まで` て` あった。

05: (ちゅー 2) しょーわ 5 5 ねん およひ` しょーわ

06: 6 1 ねんわ しゅーさん と` ーし` つ せんきよて` あった。

07: (ちゅー 3) へいせい 8 ねんより、 しょーせんきよく

08: ひれい た` いひょー へいりつせいか` と` ーにゅー された。

09: (ちゅー 4) へいせい 1 2 ねんより、 とーひょー

10: し` かんか` 2 し` かん えんちよーに なり、 こ` こ`

11: 8 し` まで` と` なった。

12: (ちゅー 5) へいせい 1 7 ねんより、 きし` つせ` ン

13: とーひょー せいと` か` と` ーにゅー された。

14: (ちゅー 6) へいせい 2 9 ねんより、 せんきよけん

15: ねんれいか` 1 8 さい いじょーえ ひきさけ` られた。

16: ち—————そ

17: さんき` いん き` いん つーじょー せんきよ (ちほーく・

18: せんきよく) に おける とーひょーりつの すいい

01: め 2 4 め 8 2

02: (ちゆ一) いか、せんきよ きし つの ねん (かい)

03: と一ひよ一りつ (たんいわ は一せんと) の じゆん。

04: S 2 2 (1) 6 1. 1 2

05: S 2 5 (2) 7 2. 1 9

06: S 2 8 (3) 6 3. 1 8

07: S 3 1 (4) 6 2. 1 1

08: S 3 4 (5) 5 8. 7 5

09: S 3 7 (6) 6 8. 2 2

10: S 4 0 (7) 6 7. 0 2

11: S 4 3 (8) 6 8. 9 4

12: S 4 6 (9) 5 9. 2 4

13: S 4 9 (10) 7 3. 2 0

14: S 5 2 (11) 6 8. 4 9

15: S 5 5 (12) 7 4. 5 4

16: S 5 8 (13) 5 7. 0 0

17: S 6 1 (14) 7 1. 3 6

18: H 1 (15) 6 5. 0 2

01: め 2 4 め 8 4

02: めいほ` しき ひれい た` いひよーせい か` と` ーにゆー

03: された。

04: (ちゆー 4) へいせい 10ねんより、とーひよー

05: し` かんか` 2し` かん えんちよーに なり、こ` こ`

06: 8し` まで` と なった。

07: (ちゆー 5) へいせい 13ねんに、ひれい

08: た` いひよーせい か` ひ こーそく めいほ` しきに へんこー

09: された。

10: (ちゆー 6) へいせい 16ねんより、きし` つせ` ン

11: とーひよー せいと` か` と` ーにゆー された。

12: (ちゆー 7) へいせい 28ねんより、せんきよけん

13: ねんれいか` 18さい いじよーえ ひきさけ` られた。

14: ち—————そ

15: とーいつ ちほー せんきよに おける とーひよーりつの

16: すいい

17: (ちゆー) 「ねん」の 22~~ 62わ しょーわ、

18: 3~~ 27わ へいせい、 「ちし` 」わ とと` ーふけん

01: め 2 4 _ 2 5 め 8 5

02: ちし` せん、 「けんき`」 わ とと` 一ふけんき` せん、

03: 「しちよー」 わ しくちよーそんちよーせん、 「しき`」 わ

04: しくちよーそんき` せんを しめす。 たんいわ は` 一せんと。

05:

06: ねん ちし` けんき` しちよー しき`

07: 2 2 7 1. 8 5 8 1. 6 5 7 2. 6 9 8 1. 1 7

08: 2 6 8 2. 5 8 8 2. 9 9 9 0. 1 4 9 1. 0 2

09: 3 0 7 4. 8 5 7 7. 2 4 8 3. 6 7 8 0. 9 9

10: 3 4 7 8. 2 5 7 9. 4 8 8 4. 8 2 8 2. 3 7

11: 3 8 7 4. 6 2 7 6. 8 5 8 1. 5 7 7 9. 5 5

12: 4 2 6 8. 7 0 7 1. 4 8 7 6. 3 0 7 6. 8 7

13: 4 6 7 2. 0 1 7 2. 9 4 7 6. 4 1 7 7. 6 5

14: 5 0 7 1. 9 2 7 4. 1 3 7 2. 6 0 7 5. 3 9

15: 5 4 6 4. 0 8 6 9. 3 9 7 1. 5 9 7 3. 4 2

16: 5 8 6 3. 2 1 6 8. 4 7 6 9. 6 7 7 2. 7 8

17: 6 2 5 9. 7 8 6 6. 6 6 6 8. 0 7 6 8. 8 9

18: 3 5 4. 4 3 6 0. 4 9 6 5. 2 8 6 3. 8 1

- 01: め 25め 87
- 02: と一ひょーりつに くらへ、 しょーわ 50ねんた いわ
- 03: 10ほ° いんとほと ひくかった ものか、 げんさ いわ
- 04: 20ほ° いんとほと の さに なって います。
- 05: なお、 せんきょけん ねんれいか ひきさけ られて
- 06: はしめて しっし された へいせい 29ねん
- 07: (2017ねん) の しゅーき いん き いん そーせんきょに
- 08: おいてわ、 10さいた いの と一ひょーりつわ
- 09: 40. 49 p (18さい 47. 87 p、 19さい
- 10: 33. 25 p) と なり、 20さいた いの
- 11: と一ひょーりつに くらへ て たかい すいじゅんと なりました。
- 12: ! _____。
- 13: しゅーき いん き いん そーせんきょに おける
- 14: ねんた いへ つ と一ひょーりつ (ちゅーしゅつ) の
- 15: すいい
- 16: (ちゅー) いか、 せんきょ きし つの ねん (かい)
- 17: と一ひょーりつの 10さいた い (H 29のみ) ・
- 18: 20さいた い ・ 30さいた い ・ 40さいた い ・

01: め 2 5 め 8 8

02: 5 0 さいたゝ い・ 6 0 さいたゝ い・ 7 0 さいたゝ い

03: いじょー・ せゝ んたい の じゅん。 たんいわ は° 一せんと。

04: S 4 2 (3 1) 6 6 . 6 9 7 7 . 8 8

05: 8 2 . 0 7 8 2 . 6 8 7 7 . 0 8 5 6 . 8 3

06: 7 3 . 9 9

07: S 4 4 (3 2) 5 9 . 6 1 7 1 . 1 9

08: 7 8 . 3 3 8 0 . 2 3 7 7 . 7 0 6 2 . 5 2

09: 6 8 . 5 1

10: S 4 7 (3 3) 6 1 . 8 9 7 5 . 4 8

11: 8 1 . 8 4 8 3 . 3 8 8 2 . 3 4 6 8 . 0 1

12: 7 1 . 7 6

13: S 5 1 (3 4) 6 3 . 5 0 7 7 . 4 1

14: 8 2 . 2 9 8 4 . 5 7 8 4 . 1 3 7 1 . 3 5

15: 7 3 . 4 5

16: S 5 4 (3 5) 5 7 . 8 3 7 1 . 0 6

17: 7 7 . 8 2 8 0 . 8 2 8 0 . 9 7 6 7 . 7 2

18: 6 8 . 0 1

01: め 2 5 _ 2 6 め 9 1

02: 4 9 . 9 8 6 0 . 0 7 6 8 . 2 8 5 9 . 4 6

03: 5 2 . 6 6

04: H 2 9 (4 8) 4 0 . 4 9 3 3 . 8 5

05: 4 4 . 7 5 5 3 . 5 2 6 3 . 3 2 7 2 . 0 4

06: 6 0 . 9 4 5 3 . 6 8

07: り _____ ろ

08:

09: 3 わかい せた` いの いしき

10:

11: わかい ゆーけんしゃの とーひょーりつか` ひくい ことに

12: ついてわ、 さまさ` まな りゆーか` してき されて います。

13: たとえば`、 たの せた` いに` くらへ` て せいし` てき

14: かんしんか` ひくいから とーひょーりつか` ひくいと いう

15: ことを、 かんけいの ちょーさに` もとつ` き してき する

16: こえも あります。

17: こーえき` さ` いた` ん` ほーし` ん` あかるい` せんきよ

18: すいしん` きよーかいか`` へいせい` 2 5 ねん

01: め 26め 92

02: (2013ねん) に し っし した た い 23かい

03: さんき いん き いん つーじょー せんきよ せ ンこく いしき

04: ちょーさ けっかに よると、 20~~ 30さい た いの

05: わかものか とーひょーを きけん した りゆーと して

06: おおかったのか、「せんきよに あまり かんしんか

07: なかったから (23. 4 p)、「しこ とか あったから

08: (22. 2 p)、「てきとーな こーほしやも せいとーも

09: なかったから (21. 3 p)、「せいとーの せいさくや

10: こーほしやの し ンふ つそ ーなど、 ちか いか よく

11: わからなかったから (19. 2 p)と なって います。

12: たの ねん た いと ひかく して とくに 「せんきよに あまり

13: かんしんか なかったから」と いう わりあいか たかく

14: なって います。

15: ! _____。

16: ねん た いへ つ きけん りゆー (じょーい よっつ)

17: (ちゆー) いか、 22~~ 30さい た い、

18: 40~~ 50さい た い、 60さい いじょー の じゆん。

- 01: め 26め 93
- 02: たんいわ は° 一せんと。
- 03: しこ` とか` あったから (95) 22. 2
- 04: 19. 4 7. 0
- 05: せんきよに あまり かんしんか` なかったから
- 06: (102) 23. 4 16. 7 16. 0
- 07: せいと一の せいさくや こーほしゃの
- 08: し` んふ` つそ` 一など` 、 ちか` いか` よく
- 09: わからなかったから (100) 19. 2 18. 5
- 10: 21. 0
- 11: てきと一な こーほしゃも せいと一も なかったから
- 12: (145) 21. 3 28. 9 42. 0
- 13: り _____ろ
- 14:
- 15: 4 わかものの と一ひょーりつか` ひくい ことに
- 16: よる えいきよー
- 17:
- 18: へいせい 26ねん (2014ねん) の しゅーき` いん

- 01: め 26め 94
- 02: き いん そーせんきよに おける ねんた いへ つ
- 03: とーひょーりつを みると、 20さいた いの
- 04: とーひょーりつか 32. 58 p て あったのに
- 05: たいして、 60さいた いわ 68. 28 p と 2は い
- 06: いじょーの さか ありました。 また、 へいせい 26ねん
- 07: 10か つ ついたち げ んさ いの し んこー すいけいを
- 08: みると、 20さいた いわ およそ 1300まんにんて
- 09: あったのに たいして、 60さいた いわ およそ
- 10: 1800まんにんと 1. 4は いほど の さか あります。
- 11: これらを けいさん して みると、 20さいた いの
- 12: とーひょーすーわ およそ 420まんびょー、
- 13: 60さいた いの とーひょーすーわ およそ
- 14: 1240まんびょーと なり、 ひょーすーに すると その さわ
- 15: およそ 3は いと なります。
- 16: わかものの とーひょーりつか ひくく なると、 わかものの
- 17: こえわ せいし に とと きにくく なって しまいます。 その
- 18: けっか、 わかものに むけた せいさくか し つげ ん

01: め 26 __ 27 め 95

02: しにくく なったり、 し` つけ` ん するの に し` かんを

03: よーする かのーせい か` あります。

04: ! _____。

05: わか` くにの し` んこー ひ° らみつと` (へいせい

06: 26ねん 10か` つ ついたち け` んさ` い)

07: 20さい た` い やく 1300まん にん かける

08: 32. 58 p いこーる 420まん びよー

09: 60さい た` い やく 1800まん にん かける

10: 68. 28 p いこーる 1240まん びよー

11: く` らふわ しよーり やく

12: り _____ ろ

13:

14: わか ものの せい し` さんか と かい か` いの せんきよ

15: し` じよー

16: かい か` いの せんきよ けん ねん れい わ` と` のよーに なって

17: いるので` しよーか。

18: け` んさ` い かい か` いて` わ 「18さい いじよー」 か`

01: め 27め 96

02: しゅりゅーで`す。こくりつこっかいとしょかんのちょーさ

03: (へいせい26ねん)で`わせかいの191のくに・

04: ちいきのうち、9わりちかくか`にほんの

05: しゅーき`いんにあたるかいんのせんきょけんねんれいを

06: 「18さいいじょー」とさた`めています。たとえば、

07: へ`いこく、えいこく、ふらんす、と`いつ、いたりあて`も

08: 18さいいじょーと`なっていました。

09: せんきょけんねんれいわ、よーろっは°のくにく`にを

10: ちゅーしんにさらにひきさけ`るうこ`きもかっは°つか

11: しており、おーすとりに`わすて`に16さいえの

12: ひきさけ`をし`っししています。と`いつ、

13: のるうえーなど`とくていのしゅーやしちよーそんで`

14: 16さいえのひきさけ`か`し`っしされて`いる`くにも

15: あります。

16: また、せんきょえのさんかのしかたか`ことなる`くにも

17: あります。

18: たとえば、へ`いこくて`わ、せんきょけんわまん

- 01: め 27め 97
- 02: 18さい いじょ一の こくみんなに ありますか、 し っさいに
- 03: と一ひょ一 する ためにわ し せ んに ゆ一けんしゃ
- 04: と一ろくを おこなうと いう せっきよくてきな たいお一か
- 05: ひつよ一て す。 いっほ一、 お一すとらりあて わ、 きけん
- 06: した は あいにわ は っきんか かされる き むせいと
- 07: なって います。
- 08: いす れに せよ、 ますます わかい せた いか
- 09: せいし に かんしんを もち、 せっきよくてきに せいし に
- 10: さんか する ことか きたい されて います。
- 11: ! _____。
- 12: かつこくの せんきょけん ねんれい (は っすい)
- 13: ☆ こくりつ こっかい としよかん しらへ (へいせい
- 14: 26ねん)
- 15: 25さい — あらふ しゅちよ一こく れんほ一
- 16: 21さい — おま一ん、 かうえ一と、
- 17: しんか ほ一る、 まれ一しあなど
- 18: 20さい — かめる一んなど

01:め 2 8め 9 9

02: た い 5 しょー けんほ° ー かいせい こくみん

03: とーひょー

04:

05: 1 けんほ° ー かいせい こくみん とーひょーの

06: しくみ

07:

08: 1。 にほんこく けんほ° ーの かいせい てつつ` きに

09: かんする ほーりつ

10: にほんこく けんほ° ー た い 9 6 じょーて` わ、

11: けんほ° ーの かいせい わ、 こっかいて` しゅーさん かく

12: き` いんの そーき` いんの 3 ふ` んの 2 いじょーの

13: さんせいを へた のち、 こくみん とーひょーに よって

14: かはんすーの さんせいを ひつよーと すると さた` められて

15: います。 この けんほ° ー かいせいの ための こくみん

16: とーひょーの く` たいてきな てつつ` きを さた` めた ものが`

17: 「にほんこく けんほ° ーの かいせい てつつ` きに かんする

18: ほーりつ」て` す。

01: め 28め 100

02: 2。こくみん と一ひよーの と一ひよーけん

03: にほん こくみんで まん 18さい いじよーの ものわ

04: こくみん と一ひよーの と一ひよーけんを ゆーします。

05: ☆へいせい 30ねん 6か つ 21にち いこー、

06: と一ひよーけん ねんれいか まん 20さい いじよーから

07: まん 18さい いじよーに ひきさけ られました。

08:

09: 3。こくみん と一ひよーの なか れ

10: こっかい → こーほー しゅーち、 こくみん と一ひよー

11: うんど → と一ひよー → かいひよー

12:

13: こっかい

14: ! _____。

15: ! _____。

16: けんほー かいせい げんあんの はつき

17: しゅーき いん き いん 100めい いじよーの さんせい

18: さんき いん き いん 50めい いじよーの さんせい

01: め 28め 101

02: り

03: →

04: !

05: しゅーさん りょーき` いんにて けんほ° ー かいせい

06: げ` んあん かけつ

07: せんき` の き` いん

08: げ` んあんの ていしゅつを うけ、 けんほ° ー

09: しんさかいて` の しんさ・ ほんかいき` に おける かけつを

10: へて、 こーき` の き` いんえ そーふ します。

11: !

12: けんほ° ー しんさかい (けんほ° ー かいせい げ` んあん

13: とーを しんさ する じょーせつ きかん) て` の

14: しんさ

15: りょーき` いん けんほ° ー しんさかいの こ` ーと` ー

16: しんさも かのーて` す。

17: り

18: →

- 01: め 28め 102
- 02: こーき` の` き` いん
- 03: けんほ`ー` しんさかいて` の` しんさを`へて、
- 04: ほんかいき` にて` かけつ。
- 05: !
- 06: ほんかいき` て` の` かけつ
- 07: しゅーき` いん` およひ` `さんき` いん` ほんかいき` にて
- 08: そーき` いんの` 3ふ` んの` 2` いじょーの` さんせいて`
- 09: かけつ。
- 10: り.....ろ
- 11: り_____ろ
- 12: ——→` けんほ`ー` かいせいの` はつき`
- 13: こくみんなに` けんほ`ー` かいせいあんの` ていあんか`
- 14: される。
- 15: ☆` ないよーに` おいて` かんれん` する` し` こーこ` とに
- 16: くふ` ん` して` はつき` ` されます。
- 17:
- 18:

01: め 28 __ 29 め 103

02: —→ こくみん と一ひよー きし つの けってい

03: けんぼー かいせいの はつき こ 60にちから

04: 180にち いない

05: ☆ く たいてきな きし つわ、 こっかいにて き けつ

06: されます。

07: り _____ ろ

08: —→

09:

10: こーほー しゅーち、 こくみん と一ひよー うんとー

11: ! _____ 。

12: こーほー しゅーち

13: こくみん と一ひよー こーほー きよーき かいの せっち

14: かく き いんの き いんから いいんを 10にんす つ

15: せんにん

16: けんぼー かいせいあんの ないよーや さんせい いけん

17: および はんたい いけんなど を けいさい した こくみん

18: と一ひよー こーほーの け んこーや、 と一ひよー きさいじよに

- 01: め 29め 104
- 02: けいし` する けんぼ` かいせいあん` よしを さくせい
- 03: する ほか、 てれび` や` らし` お、 しんふ` んなど` て`
- 04: けんぼ` かいせいあん` との` こぼ` を おこないます。
- 05: そむ` た` いし` ん、` ちゅ` お` せんきよ
- 06: かんりかい、` とと` ふけん` およひ`
- 07: しくちよ` そんの` せんきよ` かんり` いいんかい
- 08: こくみん` とひよ` の` ほ` ほ` や` こくみん` とひよ`
- 09: うんど` の` きせい、` その` ほか` こくみん` とひよ` の`
- 10: てつづ` きに` かんして` ひつよ` な` し` こ` を` こくみに
- 11: しゅ` ち` します。
- 12:
- 13: こくみん` とひよ` うんど`
- 14: けんぼ` かいせいあんに` たいし、` さんせい` またわ
- 15: はんたいの` とひよ` を` するよ、` またわ` しないよ
- 16: かんゆ` する` ことを` 「こくみん` とひよ` うんど`」と
- 17: いいます。` こくみん` とひよ` に` おいてわ、` とひよ` が`
- 18: こ` せいに` おこなわれる` ための` ひつよ` さいしょ` げ` んの`

01: め 29め 105

02: きせい か さた められて います。 また、 こくみん

03: とーひょー うんと わ、 ひょーけ んの し ゆー とーと

04: みっせつに かんれん する ため、 こくみん とーひょー

05: うんと ーに かんする きせいや は っそくの てきよーわ、

06: これらの し ゆーを ふとーに しんか い する ことか

07: ないよー りゆーい する ことと されて います。

08: り _____ ろ

09: _____ →

10:

11: _____ とーひょー

12: ! _____ 。

13: _____ とーひょー

14: _____ とーひょー ほーほー

15: _____ とーひょーわ、 けんほ ー かいせいあんこ とに ひとり

16: 1ぴょーと なります。 _____ とーひょー よーしに きさい された

17: さんせい またわ はんたいの もし を まるし るしの

18: きこー て かこみ、 _____ とーひょーじよの _____ とーひょーは ーこに

01: め 29め 106

02: と一かん します。

03: また、 と一ひよーに あたってわ、 きし つせ ん

04: と一ひよー (と一ひよー きし つ まえ 14かに あたる

05: ひから) や ふさ いしや と一ひよー、 さ いか い

06: と一ひよーなど か みとめられて います。

07: り _____ろ

08: _____→

09:

10: _____かいひよー

11: ! _____。

12: _____こくみん と一ひよーの こーか

13: _____けんぼー かいせいか _____こくみんに しょーにん されるのわ

14: さんせい と一ひよーの すーか _____と一ひよー そーすー (さんせい

15: と一ひよーすーと はんたい と一ひよーすーの こーけいすー) の

16: 2ふ んの 1を こえた は あい

17: _____→

18:

01: め 30め 108

02: し っせんへん

03:

04: た い 1しよー か くしゅー かつとー を

05: つーし て かんか えない こと

06:

07: 1 こっか ・ しゃかいの けいせいしゃとわ?

08:

09: わたしたちか いきる 2 1せいきの にほんわ、 せかいに

10: るいを みない へいわて みるしゅてきな しゃかいを

11: きす きあげ た いっほ ーて 、 きんねんの しゃかい

12: へんかに ともなって、 さまさ まな こーきよーてき かつた いを

13: しよーし させて います。 こー した かつた いわ、

14: さっきゅーの かいけつを ひつよーと する いっほ ーて 、

15: いす れも せいかいか ひとつに さた まらない ため、

16: かいけつ することわ けっして よーいて わ ありません。

17: わか くにわ、 せんきよて へらは れた き いんか

18: き かいて ほーれい ・ じよーれいや よさんなど せいし に

- 01: め 30め 109
- 02: ついて き` ろん し、 けってい すると いう かんせつ
- 03: みんな しゅ しゅき` を とって います。 こくみんな
- 04: じゅーみんなの もつ さまさ` まな みかたや かんか` えかたを
- 05: こーりよ しつつ、 その いけんを はんえい した しんき` や
- 06: けっていか` おこなわれるよー、 21せいきに いく
- 07: わたしたち ひとり ひとりか` せいし` に さんか して いく
- 08: ための きよーよーを みに つけ、 とーひよー、
- 09: せいか` ンなど` の ちよくせつてきな はたらきかけ、 ひいてわ
- 10: みず` から りっこーほ する ことなど` せつきよくてきに
- 11: せいし` に さんか して いく ことか` もとめられて います。
- 12: こんこ` の にほん しゃかいわ、 こーきよーてき かた` いの
- 13: かいけつに むけて たよーな ちかかんを もつ たしゃと
- 14: き` ろん しつつ きよーと` ー する こっか・ しゃかいの
- 15: けいせいしゃ、 すなわち 「みんな しゅ しゅき` の にないて」 を
- 16: よーせい して いるので` す。
- 17:
- 18:

01: め 3 0 め 1 1 0

02: こっか・しゃかいのけいせいしゃとして

03: もとめられるちから

04:

05: こっか・しゃかいのけいせいしゃとしてもとめられる

06: ちからわ、つき`のよ一なもので`す。こーした

07: ちからわ、へんかのはい 2 1 せいきしゃかいに`おいて

08: かつよー`て`きるはんよーてきなちからて`も`あります。

09: ! _____。

10: ろんりてきしこーりよく (とりわけこんきよを`もって

11: しゅちよー`したしゃを`せつとく`する`ちから)

12: し`ふ`んのいけんを`のへ`る`さいにわ`こんきよを

13: もって`せつめい`する`ことか``じゅーよーて``ある`ことを

14: りかい`すると`ともに、`ことなる`たちは`の`いけんか`

15: と`のよ一な`こんきよに`もとつ`いて`しゅちよー`されて

16: いるかを`けんと一`し、`き`ろんを`かわす`ちから。

17:

18:

01:め 30__ 31め 111

02: げんしつ しゃかいの しょかた いについて

03: ためんてき・ たかくてきに こーさつ し、

04: こーせいに はんたん する ちから

05: げんしつ の しゃかいに おいてわ さまさ まな

06: たちは や いろいろな かんか えかたか ある ことについて

07: りかい し、 それらの そーてんを した うえて

08: げんしつ しゃかいの しょかた いについて こーせいに

09: はんたん する ちから。

10:

11: げんしつ しゃかいの しょかた いを みた し、

12: きょーと ーてきに ついきゅー し かいけつ

13: (こーい けいせい・ いし けってい) する

14: ちから

15: おたか いに し ぶ んの かんか えや いけんを

16: た しあい、 たしゃの かんか えや ちかかんを うけいれたり

17: いけんを こーかん したり しなが ら、 もんた いの

18: かいけつに きょーと ー して とりくむ ちから。

01: め 3 0 __ 3 1 め 1 1 2

02: こーきょーてきな ことか` らに みす` から さんかく

03: しよーと する いよくや たいと`

04: おおきな しゃかい へんかを むかえる なかて`、

05: にほんし` んと しての し` かくを もって こくさい

06: しゃかいて` しゅたいてきに いきる こと、 し` そ` く

07: かのーな しゃかいの し` つけ` ンを めさ` すなど`、

08: こーきょーてきな ことか` らに みす` から さんかく して

09: いこーと する ちから。

10: り _____ ろ

11:

12: 3 か` くしゅー ほーほー

13:

14: きょーいんの は` んしよや きょーかしよの ないよーを

15: おうた` けて` わ` なく、 `く` るーふ° でいすかつしよんや

16: か` くしゅー ないよーの はっぴよーを とりいれるなど`、

17: せいとか` しゅたいに なって たしやと きょーと` ー する

18: のーと` ーてきな まなひ`、 いわゆる あくていふ`

01:め 3 1め 1 1 3

02:らーにんく` (AL) か` たのじゅぎょーか`

03:せかいじゅーて` ちゅーもくを あつめて います。

04: このし` っせんへんで` わ、 つき` のよーな みつつの

05:か` くしゅー ほーほーも かつよー しなか` ら、 か` くしゅーに

06:とりくんで` もらいたいと かんか` えます。

07: ☆ せいはいか` ひとつに さた` まらない といに

08:とりくむ まなひ`

09: ☆ か` くしゅー した` ことを かつよー して

10:かいけつさくを かんか` える まなひ`

11: ☆ たしゃとの たいわや き` ろんに より、 かんか` えを

12:ふかめて いく まなひ`

13:

14: 4 か` くしゅー かつと` ー

15:

16: このし` っせんへんで` わ、 「こっか・しゃかいの

17:けいせいしゃと して もとめられる ちから」を みに つける

18: ことを ねらいと する か` くしゅー かつと` ーを しょーかい

- 01:め 3 1め 1 1 4
- 02:して います。 ます、 げ んし つ しゃかいの
- 03:しよかた いを しらへ、 し ふ んの かんか えや いけんを
- 04:た しあい、 はなしあいを つーし て いけんを ふかめて いく
- 05:ために かかせない 「はなしあい、 とーろんの しゅほー」を
- 06:しよーかい して います。 「もき せんきよ (2)」
- 07:(た い 2かん 2 4へ°ーし) と 「もき せいか ん」
- 08:(た い 2かん 4 4へ°ーし) て わ、 ゆーけんしゃ
- 09:とーの たちは と して せいし に さんか する
- 10:か くしゅーを おこないます。 「もき せんきよ (1)」
- 11:(た い 2かん 3へ°ーし) て わ、 ゆーけんしゃ とーと
- 12:こーほしゃの りよーほーの たちは と して、 「もき
- 13:き かい」 (た い 2かん 5 7へ°ーし) て わ、 せいさく
- 14:りつあんしゃ (き いん) の たちは と して せいし に さんか
- 15:する か くしゅーを おこないます。
- 16:
- 17:
- 18:

- 01: め 3 2 め た い 2 しょー はなしあい、 とーろんの
- 02: しゅほー
- 03:
- 04:
- 05: 1 みんなしゅせいし` と はなしあい
- 06:
- 07: みんなしゅせいし` わ、 とーろんに よって、 ものこ` とを
- 08: きめる せいし` て` あり、 はなしあいの せいし` て` す。
- 09: また、 けんせ` んな みんなしゅ しゅき` しゃかいとわ、
- 10: みち` かな ちいき しゃかいの ちいさな とーろんに
- 11: はし` まり、 いろいろな た` んかいに おいて とーろんか`
- 12: おこなわれ、 はなしあいか` もたれた` うえて` 、 もんた` いの
- 13: かいけつ、 けっていか` はかられる しゃかいて` す。
- 14: みんなしゅ せいし` て` わ、 ある て一まに ついて、
- 15: ひとひ` とに じゅーふ` んな とーろんの きかいを あたえて
- 16: てっていきに はなしあい、 いけんを まとめて さいせ` んと
- 17: おもわれる けつろんを た` します。 せ` んいんの いけんか`
- 18: いっち すれば` よいので` すか` 、 せいし` の もんた` いわ

- 01: め 3 2 め 1 1 6
- 02: こくみん せいかつに きわめて みっせつに かんけい して
- 03: いるので、 さまさ まな いけんか たいりつ する ことか
- 04: おおく、 さいしゅーてきにわ たすーけつて ーいを
- 05: けいせい するの か っは きて ず。
- 06: ーいか けいせい された のちわ、 せんいんか
- 07: その けっていに したか う ことか たすーけつの
- 08: け んりて ず。 たた し、 たすーけつか ーこーに
- 09: いかされる ためにわ、 たよーな いけんか た しつくされ、
- 10: しょーすーはの いけんや こんきよを あきらかに して、
- 11: たすーはの それと ひかく けんとー する ことか
- 12: ひつよーて ず。 しょーすー いけんか たた しい もので
- 13: あれば、 て きるた け きゅーしゅー すると いう もので
- 14: なければ なりません。 なつとく する ことて
- 15: し っこーせいも たかまります。
- 16:
- 17:
- 18:

01: め 3 2 __ 3 3 め 1 1 7

02: はなしあいの きほん

03:

04: はなしあいの きほんわ、 「てーまに そって はなしを する

05: こと」 「みんなか` びよーと` ーな` かんけいて` し` ゆーに

06: はなしあう` こと」 て` す。 なにより、 し` ゆーに

07: はなしあえる` ふんいきを` つくる` ことか` たいせつて` す。

08: こえの` おおきい` ひとの` いけんで` き` ろんか` さゆー

09: されるよーて` わ` さんか` いくか` ひくく` なり、` こ` ーい

10: けいせいに` ひつよーな` かんか` えの` へんかを` もたらす

11: いけんの` ふ` つかりあいか` うまれません。

12: その` ために、` たしゃの` いけんを` よく` きく、

13: こーていてきに` きく、` し` ふ` んの` いけんを` たた` しく

14: うけとめて` もらうよーに` かんけつに` わかりやすく` はなす、

15: 1 かいの` はつけ` んで` いいたい` ことわ` ひとつた` けに

16: する、` いけんの` りゆーと` こんきよを` いう、` ひとの` いけんを

17: きいて` し` ふ` んの` いけんか` かわっても` よい、` など` の

18: るーるを` もーけます。` また、` ひとを` きず` つけない

01: め 3 3 め 1 1 9

02: こーかてきにすすみます。

03: はなしあいになれないうちわ、はつけんしゃに

04: めしるしになるよーなもの（とーきんくすていっく）を

05: もたせてもいいかもしれません。そのひとにちゅーもく

06: させるあいてむてす。

07:

08: 3。しせんかくしゅー

09: てーまにかんするちしきかなければはなしあいわ

10: ふかまりません。ちしきのないよーやりよーにちかいか

11: ありすぎると、ほーふなひとかそのちしきたけて

12: はなしあいをりーととしてしまいます。こーきかたに

13: よるたいけいてきなちしきのていきよーや、こしん

14: かくしゅー、ふいーるとわーくなどしせん

15: かくしゅーをおこなうのかせんていてす。

16: ☆ てーまにかんするさまさまなみかたかある

17: こと、かたいかなにかをにんしきします。

18: ☆ てーまとさんかしゃしんのせいかつや

- 01: め 3 3 め 1 2 0
- 02: かんしんと の むすび つきを かんか えます。
- 03: ☆ といに たいする さんせいか はんたいかの いけん、
- 04: それぞれの りゆーと こんきよ、 たいあんなど を
- 05: かんか えます。
- 06:
- 07: 3 はなしあいを ふかめる ほーほー
- 08:
- 09: 「さあ はなしあおー」 「せっきよくてきに あいて あ、
- 10: いけんを た そー」と いても なかなか て て
- 11: きませんか、 て た すけ して くれる しゆほーか
- 12: あります。
- 13:
- 14: 1。 ふ れいん すとーみんく
- 15: ふ れいん (のー) て もんた いに すとーむ (さつとー
- 16: する) と いう いみあいて す。 た いたい 10 にん
- 17: いかの く るーふ て おこない、 とくていの てーまを
- 18: めく って きせい か いねんに とらわれす に し ゆーに

01: め 3 3 __ 3 4 め 1 2 1

02: いけんを た しあい、 もんた いを そーそー てきに かいけつ

03: する ための はっそーほー て す。 く るーふ の

04: いったい かんか つよく なる こーかも あります。

05: かきの よーな るーるか あります。

06: ! _____。

07: し ゆーな はっそー

08: と ンなに へんな おもいつきた と かんし ても、

09: おもいついた ままを そっちよくに た す ことが

10: たいせつ て す。

11:

12: しつより りよー

13: なんて も いいから、 つき つき と おもいついた ことを

14: た す ことが たいせつ て す。 りくつ ぬきて たくさん

15: た しましょー。

16:

17: ひはん げ ンきん

18: た の ひと の おもいつきに たいしても、 よしあし、

01: め 3 3 __ 3 4 め 1 2 2

02: かのー・ ふかのーと いう ひはんてきな はつけ んわ っさい

03: しないて くだ さい。

04:

05: れんそー

06: たの ひとの おもいつきて も、 えんりよ する こと

07: なく、 それを もとに して し ぶ んの おもいつきを

08: はってん させて た す ことが たいせつて す。

09: り _____ ろ

10:

11: すすめかた

12: ! _____ 。

13: じゅんひ する ものわ ふせんし、 さいんへ ん、

14: もそ ーして す。

15: く るーふ に わかれ、 それそ れに しかい、

16: きろくか かりを きめます。

17: り _____ ろ

18: (1) あいて あ、 いけんわ かくし か ふせんしに

- 01:め 3 4め 1 2 3
- 02:かき、きろくか かりか もそ 一しにかきた します。
- 03: 1まいの ふせんしにわ ひとつの いけんを く たいてきに
- 04:かきます。 く る一ふ せ ンいんか よめるよ一に、
- 05:さいんへ ンなど て おおきめに かきます。 すこし
- 06:し かんを とって、 ふせんしにかきた してから はっぴよ一
- 07:して いきます。
- 08: ときと き き ろんを せいり して たいりつてんを
- 09:めいかくに し、 しょ一てんを しほ ると りかいか
- 10:ふかまります。
- 11: (2) た された あいて あか 、 て一まや もくてきに
- 12:たいして 1めんてきて あったり、 かたよった ものに
- 13:なったり して いないか、 せ ンたいを なか めます。
- 14:いけんを ならへ たり、 ならへ かえたり、 くみあわせたり
- 15:して あたらしい じよ一ほ一と して まとめ、 あいて あを
- 16:けいし して みます。
- 17:
- 18:

01: め 3 4 め 1 2 4

02: 2。 K J _ ほ一 (け一じえ一ほ一)

03: か` くしゆ一しゃか` さまさ` まな ちしきや けいけんから

04: はっそ一 した た` んへ` んてきな じよ一ほ一を せいり・

05: と一こ` 一 して、 そ一そ` 一てきな あいて` あを うみた` し、

06: もんた` いの かいけつの いとく` ちを さく` っ て いく

07: ほ一ほ一て` す。 ふい一ると` わ一くて` えた おおくの

08: て` 一たを ふ` んるい するのにも つかいます。

09:

10: すすめかた

11: ! _____。

12: ふせんし、 さいんへ` ん、 もそ` 一しなど` を よ一い

13: します。

14: り _____ ろ

15: (1) ふ` れいん すと一みんく` の よ一りよ一て` 、

16: おもいついた あいて` あ、 いけんを ふせんしに

17: かきた` します。

18: ふせんしわ じよ一ほ一を し` ゆ一に うこ` かせ、

01:め 3 4 __ 3 5 め 1 2 5

02:かきたせるので しこー さくこ を はんえい させる ことか

03:て きます。 :

04: (2) ふせんしを かいた ほんにんか いけんを

05:よみあげ、 かんたんに せつめい します。 さんかしゃわ

06:ふせんしに かけられた ないよーで ふ んるい して、

07:しょーく るーふ° に まとめます。 むりに と こかの

08:く るーふ° に 入れる ことわ しません。

09: (3) しょーく るーふ° に みた しを つけます。

10: (4) かんれん する しょーく るーふ° を まとめて

11:ちゅーく るーふ° を つくり、 さらに ちゅーく るーふ° を

12:まとめて た いく るーふ° をと、 つき つき に

13:く るーふ° か して いきます。

14: (5) せ ンたいを し っくり なか めて、

15:く るーふ° かの かんけいせいを よみとり、 それを

16:ふ んしょーか する など して、 もんた いの かいけつほーを

17:みちひ きた して いきます。

18:

01: め 3 5 め 1 2 6

02: 4 はなしあいの けいたい

03:

04: はなしあいわ、 1 たい 1、 くゝ る一ふゝ、

05: かゝ っきゅー、 かゝ くねん、 かゝ っこーてゝ おこなう ものと

06: さまさゝ まな かたちかゝ あります。

07:

08: 1。 くゝ る一ふゝ てゝ の はなしあい

09: ひとつの くゝ る一ふゝ わ 4 ~ ~ 5 にんてゝ つくるのかゝ

10: りそーてゝ す。

11: たよーな いけんを もとめる ために、 かりに 4 にんてゝ

12: くゝ る一ふゝ を つくる は あいわ、 たゝ んじょ ふたりすゝ つと

13: する、 なかよし 4 にんくゝ みわ さける、 はなしあいの

14: とちゅーてゝ めんはゝ ーを いれかえる、 しゝ せゝ ん

15: かゝ くしゅーや あんけーとてゝ はあく した ちかゝ う いけんを

16: もつ ひとを あつめる ことなどゝ かゝ こーかてきてゝ す。

17: たよーな たしゃとの はなしあいを いと して、 かゝ っこー

18: かゝ いふゝ に きょーりよくしゃを もとめると いう ほーほーも

- 01: め 3 5 め 1 2 7
- 02: あります。 せんたく した て一まに かんけい する ちいきの
- 03: かつ、 せいし か くや こーきょー せいさくを まなぶ
- 04: た いか くせいなど を け すとと して むかえると いう
- 05: ことも かんか えます。
- 06: いけんを ふかめる ために、 いけんの ちかい ひとに よる
- 07: く る一ふ を つくり、 はなしあうと いう ほ一ほ一も
- 08: あります。
- 09:
- 10: 2。 か っきゅー (か くねん、 か っこー) て の
- 11: と一ろん
- 12: (あ) は ねる でいすかっしょん
- 13: さんかしゃの て一まに たいする かつ た い いしきや
- 14: りかいを ふかめるのに こーかてきな と一き ほ一て す。
- 15: しかいを おき、 は ねりすと 3 ～ 5 にん
- 16: ていと か 、 て一まに ついての かくし の いけんを
- 17: はっぴょー した のちに、 さんかしゃとの しつき お一と一、
- 18: は ねりすと かんて の いけん こーかんを おこないます。

- 01: め 3 5 め 1 2 8
- 02: この かたちで の と一ろんにわ、 つき のよ一な りてんか
- 03: あります。
- 04: ☆ しかいと は° ねりすとか し° せ° んに うちあわせを
- 05: おこなう ことに より、 すし° みちに そった こーかてきな
- 06: と一ろんか° て° きます。
- 07: ☆ いけんの ちか° いを りかい° しやすい° になります。
- 08: ☆ し° ふ° んの かんしんの つよい° ろんてんを
- 09: えらんで° いけん° こーかんか° て° きるのて° 、 き° ろんを
- 10: ふかく° ほりさけ° る° ことか° て° きます。
- 11: ☆ し° ふ° んたちの° く° る一ふ° て° て° なかった
- 12: してんを° する° ことか° て° きます。
- 13: ☆ さんかしゃも° と一ろんに° さんか° て° きるのて° 、
- 14: さんか° いしきを° ある° ていと° まんそ° く° させる° ことか°
- 15: て° きます。
- 16: しかいわ、 は° ねりすとに° ひととおりに° はつけ° んの
- 17: きかいを° あたえた° のちわ、 と一ろんの° てんかいに° よって、
- 18: は° ねりすとかんの° はつけ° ん° し° かんを° かならず° しも

01: め 3 5 _ 3 6 め 1 2 9

02: きんと一に する ひつよ一わ ありません。

03:

04: (い) わ一ると かふえ

05: ひかくてき あたらしい しゅほ一と して、 わ一ると

06: かふえか あります。 しょ一にんず 一に よる かいわを、

07: めんは 一を いれかえて なんと か おこなう ことに より、

08: き し てきに さんかしゃ せ んいんと はなしあって

09: いるよ一な こ一かか えられる しゅほ一て す。

10: かふえのよ一な きの はらない は しよて の し ゆ一な

11: かいわを たのしも一と いう かんか えたて す。

12: まちつ くり、 そしき かいかく、 きよ一いくなと

13: さまさ まな は めんで かつよ一 されて います。

14: すすめかた

15: (1) 4にんで ひとつの て一ふ るに すわります。

16: (2) かく て一ふ るて て一まに ついて

17: はなしあいます。 て一まわ せ んて一ふ る きよ一つ一て す

18: (1 かいの はなしあい 《らうんと》 わ 20ふ ん

- 01: め (3) め 130
- 02: ていと`で`す)。
- 03: (3) て一ふ`るに`おかれた`もそ`一しに、
- 04: はなしあいの`なかくて`きつ`いた`ことを
- 05: <`らくか`き`>のよ一に`かいて`いきます。
- 06: き一わ一と`で`も`えて`も`なんて`も`よ一しきわ
- 07: といません。
- 08: (4) `かく`て一ふ`るで``ほすとを`きめ、`その
- 09: ひとを`のこして`たの`ひとわ`<`たひ`ひ`と`>と`なって
- 10: `へ`つ`へ`つの`て一ふ`るに`いと`一`します。
- 11: (5) `つき`の`らうんと`で`、`ほすと、`たひ`ひ`と
- 12: とともに、`まえの`らうんと`で`の`はなしを`かんたんに
- 13: きよ一ゆ一`します。`そのこ`、`さらに`はなしを`すすめ、
- 14: もそ`一しに`きつ`いた`ことを`かきこみます。
- 15: (6) `つき`の`らうんと`わ、`さいしょの`て一ふ`るに
- 16: もと`り、`かく`て一ふ`るで``えられた`はっけんや
- 17: きつ`きを`きよ一ゆ一`し、`さらに`はなしあいを`すすめます。
- 18: (7) `さいこ`に、`きつ`いた`ことや`まなんた`

01:め 3 6 __ 3 7め 1 3 1

02:ことなど` の きーわーと` を` かくし` ふせんしにかいて、

03:もそ` ーしに` はり、` きょーゆー` して` しゅーりよーて` す。

04:かんとんに` かく` く` るーふ° から` はっぴよー` して` もらう

05:ことも` あります。

06: ☆` しんこーに` あたって` しかい (ふあしりてーたー) が`

07: 〈` こ` ーれい` 〉 を` かけるよーな` ことわ` しないのも

08:とくちよーの` ひとつて` す。` し` かんになつたら

09:むこ` んで` てを` あげ` るなど` の` あいす` を` し` せ` んに

10:きめて` おき、` それに` きつ` いた` さんかしゃか` しす` かに

11:はなしを` やめます。

12:

13: 5` ふりかえり

14:

15: ` こんこ` の` はなしあいや` とーろんを` より` よい` ものと

16:する` ためにわ、` はなしあいを` ふりかえる` ことか`

17:たいせつて` す。` ちえっく` しーとを` つくり、` はなしあいの

18:とちゅーて` ` かくにん` しても` いいて` しょー。

- 01: め 3 7 め 1 3 2
- 02: 1。 ないよーに ついて
- 03: たいりつてんわ なんだ` ったのか。 たいりつ した
- 04: りゆーわ なにか。
- 05: と` のよーに いけんか` へんか したのか、 その りゆーわ
- 06: なにか。
- 07: と` のよーに こ` ーい したのか。 こ` ーい した
- 08: ないよーわ てきせつか。 こんきよわ なにか。
- 09: こ` ーいか` て` きなかつた てんと その りゆーわ
- 10: なにか。
- 11: はなしあいか` ふじゆーふ` んて` あつた` ところわ
- 12: と` こか。
- 13: こ` ーい した` ことに ついて` こんこ` と` ー` して
- 14: いくか。
- 15:
- 16: 2。 はなしあいについて
- 17: し` ふ` んの` いけんを` せいかくに` つたえたか。
- 18: てーまから` それなかつたか。

01: め 3 7 __ 3 8 め 1 3 3

02: あいての いけんを しっかり きいたか。 あいての

03: いけんを うけいれたか。

04: はつけ んしゃの いとを たた しく りかい て きたか。

05: きゃっかんてきな し し つと、 いけんや しんじょーを

06: くへ つ て きたか。

07: せ んいんか さんか したか。

08: ふそく して いる るーるわ なにか。

09:

10: しゅほーの し っせん (1) でいへ ーとで

11: せいさく ろんそーを して みよー

12:

13: この かつと ーの ねらい

14: でいへ ーととわ、 「ある ろんた い (てーま) に たいし、

15: こーていと ひていに わかれた 2 ちーむ (1 ちーむ

16: 4 にん) の はなしてか 、 ききて (じゃっし) に たいし

17: し ぶ ーんたちの しゅちょーの ゆーいせいを りかい して

18: もらう ことを めさ して、 いったいの るーるに もとつ いて

01: め 3 8 め 1 3 4

02: おこなう と一ろん け 一む」で す。

03: でいへ 一とわ 「と一ろん け 一む」で すから、

04: きゃっかんてきな しりよーに もとつ いて あいてを せっとく

05: する ひつよーか あります。 と一ろんや じゅんひ の

06: なかて 、 ためんてきな かんか えたや しりよーに あたり、

07: て一まに ついての かんか えを ふかめる ことか

08: て きます。

09: て わ、 き た い (て一ま) を きめ、 こーていか わ・

10: ひていか わ りよーめんから でいへ 一との じゅんひ を して

11: いきましょー。

12:

13: この かつと 一の なか れ

14: し っさいの でいへ 一との なか れに そって じゅんひ

15: して いきます。

16:

17:

18:

01: め 3 8 _ 3 9 め 1 3 5

02: ! _____。

03: (き た い 《て ま》) ○ ○ _ ねんに △ △

04: せいと を と ー に ゆ ー ・ はいし す べ き て

05: ある

06: (1) こ ー て い か わ り つ ろ ん (5 ふ ん)

07: —→ (2) ひ て い か わ し つ き (3 ふ ° ん)

08: —→ (3) ひ て い か わ り つ ろ ん (5 ふ ん)

09: —→ (4) こ ー て い か わ し つ き (3 ふ ° ん)

10: —→ (5) ひ て い か わ ・ こ ー て い か わ て

11: こ ー こ に ろ ん せん (は ん は く) 。 (2 か い て い と)

12: か く 3 ふ ° ん

13: —→ (6) き ょ ー い ん な と に よ る は ん て い

14: (じゃっ し)

15: —→ (7) ふ り か え り

16: ☆ (1) ~ ~ (5) の あ い た に わ 、 そ れ そ れ

17: 1 ふ ° ん かん の じゅ ん ひ し かん を と り ま す 。

18: り _____ ろ

01: め 3 9 め 1 3 6

02: 1。こーていか わ りつろん (5 ふん)

03: ます、こーていか わ (O O_ねんに Δ Δ)

04: せいと を と ーにゆー・はいし すへ きて ある) の

05: りつろん (しゅちよー) を つくって みましょー。

06: (1) せいと を と ーにゆー・はいし すへ き

07: こんきよや りゆー (めりっと)

08: (2) て めりっとか しょーし る は あいわ

09: へ つの せいと など て おき ないうる こんきよや りゆー

10: を、 しょーこ (とーけい て ーたや しんふ ん きし、

11: せんもんかの いけんなど) を もとに、 ひていか わや

12: じゃっし など を せっとく て きる りつろんを た いたい

13: 2 せん~~ 2 2 0 0 し ていと て つくって みましょー。

14: ! _____。

15: (れい) 「さまー たいむを と ーにゆー すへ きて

16: ある」 こーていか わ りつろん

17: これから、 こーていか わ りつろんを はし めます。

18: (1) さまー たいむとわ、 なつの きかん、

01: め 3 9 め 1 3 7

02: につちゆ一の し` かんを より ゆーこーに つかう ため、

03: とけいの はりを すすめる ほーほーと ていき` します。

04: ←—— ていき` わ こーていか` わか` おこなう けんりか`

05: ある。 たた` し ていき` を しなくても よく、 する

06: は` あいわ じょーしきてきて` ある こと。

07: (2) ふ` らんを せつめい します。 5 か` つ

08: ついたちから 9 か` つ 30 にちまで` 、 にほん

09: せ` んこくて` 1 し` かん とけいを すすめます。 また、

10: その 2 かいの とけいを あわせる さい、 しょーえねの

11: PR を おこないます。

12: ←—— へいか` いの げ` んいんを とりのそ` く 5 W

13: 1 H に りゆーい した ふ` らんを しめし、 その

14: ふ` らんわ し` っこー かのーか、 また へいか` いを なくす

15: きのーか` あるかを せつめい する。

16: (3) さまー たいむ と` ーにゆーの めりっとの

17: 1 てんめわ、 「しょーえねるき` ー」の すいしんで` す。

18: ←—— めりっとな わ こーていか` わの ふ` らんを さいよー

- 01: め 3 9 め 1 3 8
- 02: すると しょーしゝる 「よいこと」 — 「ふらんかゝ
- 03: しゃかいに およほす ふらんすの えいきよー」を さす。
- 04: めりっと (て めりっと) わりつろんで 2 こーもくまで
- 05: ていしゝ て きる。 また、 しゅちよーに とおし
- 06: はんこーを つけ、 その たゝいめいを つけて おくと
- 07: よい。 たとえはゝ、 「めりっとの 1 てんめわ、
- 08: 『 しょーえねるきゝーの すいしん 』 てゝす。」 と する。
- 09: (4) げんじよー ふんせきを おこないます。
- 10: 「ふくおかけん ちきゅー おんたゝんか ほーし かつとゝー
- 11: すいしん せんたー」 ほーむ へーしゝ より いんよー
- 12: かいし。 「にほんの 2 さんか たんそ はいしゅつりよーわ
- 13: せかいの 5 p を しめて いて、 にほんわ せかいの
- 14: なかてゝ たゝい 4 ーいの はいしゅつこくてゝす。
- 15: 2 0 0 3 ねんとゝ てゝ はいしゅつりよーわ 1 2 ーおく
- 16: 5 9 0 0 まんとんでゝ、 これわ あふりか せゝんたいの やく
- 17: 1. 6 はゝいゝに そーとー します。 また、
- 18: 1 9 9 0 ねんとゝ と くらへゝると 1 2. 2 p そゝーか

- 01: め 3 9 め 1 3 9
- 02: して います。」 いんよー しゅーりよー。
- 03: ←—— りつろんにわ っは° んてきに 「げ° んじょー
- 04: ふ° んせき」 「ふ° らん」 「めりっと」 を ふくむ ことが
- 05: おおい。 げ° んじょー ふ° んせきて° わ、 げ° んじょー
- 06: へんこーの ひつよーせいか° あるほど° の へいか° いか°
- 07: そんなさ° い するのか、 そして その へいか° いの
- 08: げ° んいんと、 その げ° んいんわ げ° んじょー へんこー
- 09: しない かき° り そんなさ° い しつつ° けるのかを せつめい
- 10: する。
- 11: (5) このよーに にほんわ せかいてきに みて おおくの
- 12: 2 さんか たんそを はいしゅつ して おり、 さつきゅーに
- 13: はいしゅつりよーを へらす ことが° もとめられて います。
- 14: (ちゅーりやく)
- 15: ←—— 「…… わ …… て° ある」 など° と
- 16: はっきり いいきる こと。 「なせ° ならば° ……
- 17: た° からて° す」 のよーに、 しゅちよーと しょーこ (しりよー) を
- 18: かくし° つに むすひ° つける。

- 01: め 3 9 め 1 4 0
- 02: (6) はっせい かていを せつめい します。 さまー
- 03: たいむを と ーにゆー すると、 ゆーか たか あかるく なる
- 04: ためなど の りゆーから しょーめい じゆよーの せつやくか
- 05: て きます。 また、 ねんに 2 かいの しょーえねの
- 06: P R に より、 こくみんの しょーえね いしきに
- 07: あなうんすめんと こーかを もたらし いしきを いかく
- 08: て き、 かんせつてきな こーかも おきます。
- 09: ← ー ふ° らんから めりっと (て° めりっと) が
- 10: しょーし る はっせい かていを しめすと よい。
- 11: ふ° らんから しゆっは° つ して、 めりっと
- 12: (て° めりっと) まで の いんか° かんけいを、 じゆんに
- 13: おって いく。 その ふ° らんわ° へいか° い かいしょーに
- 14: こーかか° あるのかを せつめい する。 「はっせい
- 15: かくりつの たかさ (ひくさ) を りっしょー する
- 16: ふ° ふ° ン」 なのて° 、 しょーこ° しりよーの ほきよーか°
- 17: あると よい。
- 18: (7) 「ちきゆー かんきよーと なつし° かんを

01:め 39__ 40め 141

02:かんかゝ える かくみん かいぎ」 ほーこくしょより いんよー

03:かいし。 「しょーめい じゅよーの せつやく こーかを

04:ちゅーしんと する ちよくせつ こーかと、 こかゝ い かつとゝー

05:とーの よか かつとゝーの そゝーたゝ いに ともなう そゝーえね

06:こーか、 『ちきゅー かんきょーに やさしい らいふ

07:すたいる』 を しゝ つけゝ ん すると いう いしき かいかくの

08:かんせつ こーかかゝ あり、 ていりよー かのーな はんいてゝ

09:しさんを おこなった けっか、 せいとゝ とゝーにゅーに

10:ともなう せゝ んたいてきな しょーえね こーかわ げゝ んゆ

11:かんさんてゝ やく 50まん k l、 CO 2

12:さくげゝ ん こーかわ 44まんとんに なった。」 いんよー

13:しゅーりよー。

14: ←—— しょーこ しりよーわ、 とーけい てゝ ーた、

15:しんふゝ ん きしゝ、 せんもんかの けんかいなどゝ、

16:たゝ れもかゝ なつとく てゝ き、 わかりやすく、 しゅちよーを

17:はっきり うらつゝ ける ものを つかう。

18: (8) さいこゝ に じゅーよーせいを のへゝ ます。

01: め 40め 142

02: けんじょー ふんせきて のへ たよーな CO 2

03: しょーえねの ひつよーせいに くわえ、 にほんわ きよーと

04: き ていしょの CO 2 さくけん もくひよーを

05: たっせい しなけれは なりません。 もし たっせい

06: て きない は あいわ こくさいてきな しんよーを うしなう

07: ことに なり、 せいし ・ けいさ いてきに じゅーた いな

08: えいきよーを ひきおこします。 こーていか わわ このよーな

09: おおきな めりつとを うむ さまー たいむ とー にゆーを

10: しゅちよー します。 (いか りやく)

11: ←—— めりつと (て めりつと) が ちてきに

12: じゅーよーて ある ことを しゅちよー する。

13:

14: ☆ ていき や ふ らんの し すーを かんか えると、

15: ひとつの めりつとの せつめいにわ 600~~

16: 800し くらいの ふんしょーて こーせい すると、

17: きちんと しゅちよーを こーせい する ことが て きる。

18: リ_____ろ

01: め 40め 143

02: 2。 ひていか わ しつき (3ふん)

03: こーていか わの りつろんに たいして ひていか わわ

04: しつもんを する ことか て きます。

05: (1) あいての りつろんの こんきよを かくにん する

06: (2) これから おこなう しふんたちの はんろん

07: (はんはく) に つかえる ゆーりな じょーほーを ひきたす

08: うえの 2てんを みたすよーな しつもんを 5こーもく

09: ていと かんか えて みましょー。 し かんにわ あいての

10: とーへんも ふくまれるので ちゆーい しましょー。

11: ! _____。

12: (れい) 「さまー たいむを とーにゆー すへ きて

13: ある」 ひていか わ しつき

14: しつもん (1) ろーとー きじゆんほーの しんや

15: し かの きていなと おおくの ほーりつじょーの

16: 「し かん」か ありますか すへ てを へんこー

17: するので すか。

18: こたえ はい。

01: め 40め 144

02: ← 「とーおもいますか？」か たの しつもんわ

03: あいての しゅちよーを なか なか と のへ させる ことに

04: なりかねないので、「ねんおしか た」や 「YES

05: OR NO か た」など か こーかてきて ある。

06: しつもん (2) さまー たいむわ

07: 「しょーえねるきー」に かならず つなか るので すか。

08: こたえ はい。

09: ← あいての、 し し つ (fact) と いけん

10: (opinion) の ちか いを はっきり させる こと。

11: しつもん ほかに しょーえねの ほーほーわ

12: ないので すか。

13: こたえ あるかも しれませんか、 げんじよーで わ

14: あんかて さいた いの こーかか きたい て けるのか

15: さまー たいむて す。

16: しつもん (3) けいさ いてき て めりっとわ

17: ないので すか。

18: こたえ あるかも しれませんか、 きよーと

01:め 40__ 41め 145

02:き` ていしょを` かんか` えると、` け` んさ` い` しょーえね

03:こーかか` ` ひつよーて` ` あり` ……。

04: ` ←—— ` かんれん` しつもんを` なるへ` く` おおく` とりいれ、

05:「なせ` ?」を` て` っていてきに` と` いつめ、` なるへ` く` おおくの

06:はんは` く` さ` いらよーを` そろえる` こと。

07: ` しつもん` (4) ` そこて` ` こたえわ` けっこーて` す。

08: ` OECD ` の ` さまー` たいむ` し` っしこくの ` なかて` 、

09:にほんか` ` いちは` ん` なつの ` きおんか` ` たかい

10:くにて` すよね。

11: ` こたえ` ` いちか` いに` そーわ` いえないと ` おもいます。

12: ` ←—— ` しつき` の ` し` かんに ` あいての ` とーへ` んも

13:ふくめられて ` いるので` 、 ` こたえを ` さえき` っても

14:しつれいにわ ` ならない。

15: ` (いか ` りやく)

16:り _____ ろ

17:

18:

- 01: め 4 1 め 1 4 7
- 02: 5。 ろんせん (はんはく) (2かい ていと、
- 03: かく 3ふん)
- 04: こーていかわ・ひていかわとも、 1かいめの
- 05: しゅちよーか おわると ろんせん (はんはく) に はいります。
- 06:
- 07: (1) ひていかわ た い 1 はんはく
- 08: はしめわ ひていかわか、 こーていかわか
- 09: しめした しゅちよー (りつろん) か あやまって いる ことを
- 10: しょーめい します。 たた し、 こーていかわや
- 11: じゃっし など か なっとく て きるよーに、 はんろんにわ
- 12: 「しりよーの うらづ け」 か あると こーかてきて す。
- 13: あたえられた し かんわ 3ふんなので ゆーこーに
- 14: つかいましょー。
- 15: あいての りつろんの こんきよ (しりよー) に はんろん
- 16: したり、 あいてと ことなる こんきよ (しりよー) を た して
- 17: あいての こんきよを つきくず したり、 「A た と
- 18: このよーな ことか おきて しまい、 B わ おきない」と

01: め 4 1 め 1 4 8

02: いうよーに ろんりの つなか` りを たつ くふーを して

03: ほしい。 。

04: ! _____。

05: (れい) 「さまー たいむを と` ーにゆー すへ` きて`

06: ある」 ひていか` わ た` い 1 はんは` く

07: これから ひていか` わ た` い 1 はんは` くを

08: はし` めます。

09: (1) はし` めに こーていか` わの しゅちよー する

10: めりっとに ついて はんは` く します。

11: ←—— ひていか` わわ はんろんに せ` んりよくを

12: あげ` られる。 また、 あいての と` こを はんろん して

13: いるか しめすと じゃっし` が` ふろー しーとを とりやすい。

14: (2) こーていか` わわ さまー たいむに よる げ` んゆ

15: 50まん k l の しょーえね こーかを しゅちよー して

16: いますか`、 その すーし` にわ` き` もんか` あります。

17: ←—— 「 A た` から B 」 と いう しゅちよーに

18: たいし、 「 A た` と このよーな ことか` おき、

- 01: め 4 1 __ 4 2 め 1 4 9
- 02: B わ おこらない」というよーに、ろんりのつなかりを
- 03: たつとこーかてきてゝある。
- 04: (3) へいせい 1 1 ねん (1 9 9 9 ねん) 4 か つ
- 05: よっかのにつけい しんぶんよりいんよーかいし。
- 06: 「つこーよくすーしゝをいしゝっていといわれても
- 07: しかたない」いんよーしゅーりよー。このよーにその
- 08: しんよーせいわいちしゝるしくひくく、きひしくひはん
- 09: されています。また、さまーたいむいじよーに
- 10: あんかてゝこーかのあるものがあります。
- 11: くーるひゝすゝでゝす。とーきよーでゝんりよくのへいせい
- 12: 1 7 ねん (2 0 0 5 ねん) 8 か つ よーか はっぴよーの
- 13: しりよーによると、
- 14: ←——あいてのきゝろんのこんきよ (しりよー) を
- 15: はんろんするとこーかてきてゝある。
- 16: (4) 「くーるひゝすゝによって、6 か つから
- 17: 8 か つにやく 7 せんまん (きろわっと) や (しゝ)
- 18: せつてゝんてゝきた。いっは°んかていかゝ 1 かけゝつに

01: め 4 2 め 1 5 0

02: しよー する て んりよくに かんさん すると やく

03: 2 4 まんげ んふ んに そーとー する。」 このよーに

04: たた いな ろーりよくを かけす と も しよーえねを すすめる

05: ことか て きるので す。

06: ← あいてとわ ことなる こんきよを ていし して、

07: あいての りっしよーを つきくす と こーかてきて ある。

08: (いか りやく)

09: り _____ ろ

10:

11: (2) こーていか わ た い 1 はんは く

12: ひていか わに より こーていか わの りつろんに はんろん

13: されたら、 こーていか わわ、 はんろん された てんに

14: ついてわ さいはんろん し、 とーし に ひていか わの

15: りつろんか あやまって いる ことを しよーめい しなくてわ

16: なりません。 つまり、 こーていか わ た い 1

17: はんは くわ 「ひていか わの はんろんに たいする

18: はんは く」と 「ひていか わ りつろんえの はんろん」を

01:め 4 2め 1 5 1

02:と`ーし`に`おこなわなくてわ`ならず`、`し`かんできに

03:いそか`しく`なります。`しかし、`あいての`はんろんに

04:たいして`さいはんろん`しないと、`あいての`しゅちょーを

05:みとめる`ことに`なるので`、`で`きる`かき`り`はんろん

06:する`ことを`こころか`けましょー。

07:

08: (3) `ひていか`わ`た`い 2 `はんは`く

09: `さて、` 1 `かいめの`ろんそーか` `おわると、` 2 `かいめの`

10:ろんせんに`はいります。` `ます`わ` 1 `かいめ`と`ーよー、

11:ひていか`わか` `しりよーなど`を`つかいなか`ら`ふたたび`

12:はんろんを`おこないます。` `た`し、`ろんせんわ`これて`

13:おわりなので`、`し`ちーむの`さいしゅー`けんかいを

14:まとめると`よいて`しょー。

15: `ひていか`わわ`た`い 1 `はんは`くと`ことなり、

16:こーていか`わに`はんろん`するた`けて`なく、`た`い 1

17:はんは`くて` `こーていか`わに`はんろん`された`ろんてんを

18:まもる`ひつよーか` `ある。` `その`いみて`、`こーていか`わ

01:め 4 2め 1 5 2

02:た い 1 はんは く と ーよー、 たいへん いそか しく

03:なる。

04:

05: (4) こーていか わ た い 2 はんは く

06: さいこ わ こーていか わ た い 2 はんは くて す。

07:ひていか わ と ーよー、 はんろんに くわえて 「し ちーむの

08:さいしゅー けんかい」を はっぴよー すると いう てんに

09:ちゅーい しましよー。

10: ! _____。

11: これから こーていか わ た い 2 はんは くを

12:はし めます。

13: ひていか わ わ た い 1 はんは くて すーし に

14:たいする き もんを しめしましたか、

15: (1) われわれわ すず しい あさか たに ちゅーもく

16:して、 ちゅーか たの そ ーえねに よる て めりっとと

17:そーさい されると しゅちよー して おり、 りつろんで

18:しめした とおり しょーえねから そ ーえねふ んを さしひいた

01: め 4 2 __ 4 3 め 1 5 3

02: こーかわ げんゆ かんさんて やく 5 0 まん k l

03: て す。 その てんを こ かくにん くだ さい。 また

04: こーていか わわ くるひ す とーの そのたの しょーえね

05: たいさくを ひてい して いる わけて わ ありません。

06: われわれわ きょーと き ていしよの りこーの ためにわ、

07: さまー たいむの ほかに くるひ す など を へいよー する

08: ことか じゅーよーた と かんか えて います。 (いか

09: りやく)

10: ←—— し ぶ んの ちーむの めりっと (て めりっと) か

11: あいてに くらへ て いか に おおきいか (ちいさいか) を

12: あひ° ーる すると よい。

13: り _____ ろ

14:

15: 6。 はんてい (じゃっし)

16: でいべーとわ 「とーろん げーむ」 なので、 ちまけを

17: つける ことも て きます。 じゃっし わ、 こーていか わ

18: ひていか わの しゅちよーや き ろんか と のよーに

01: め 4 3 め 1 5 4

02: つつ いて いたかなと を 「ふろー しーと」 に きさい して

03: はんだ ん します。 なお、 しょーふ と いても、

04: るーるに もとつ いて はんてい され、 その こんきよか

05: めいかくに なる ことに よって かんじょーてきな しこりが

06: のこらないよーに なります。

07: たほー、 かならず しも ちまけを あきらかに

08: するので わ なく、 それぞ れの ちーむに あと は いすを

09: あたえ、 ふりかえりに つなげ る ことも て きます。

10:

11: 7。 ふりかえり

12: でいへー との じゅんひ を して みて、 と のよーに

13: かんし ましたか？ いままで 「ちよつかんてきに」

14: 「かんかくてきに」 かんか えて いた ことか、 はっきり

15: まとまったと おもいます。 さらに、 こーてい・ ひていの

16: りょーめんから かんか える ことに よって、 ためんてきに

17: はんだ ん する ことか て きるよーに なったので わ

18: ないて しょーか？ そして、 あいてを せつとく する ときわ

01: め 4 3 __ 4 4 め 1 5 5

02: 「ろんりてき」に、また「しりよーてきうらつ`け」を`もって

03: おこなう`ひつよーせいを`りかい`して`もらえたと`おもいます。

04: このよーな`の`りよくや`たいと`わ、`せいし`や`けいさ`いを

05: かんか`える`とき`かならず``ひつよーに`なります。

06: これからも、`かた`いに`ちよくめん`したら、`このよーな

07: ほーほーて` `こーさつを`ふかめて`いって`くだ`さい。

08: ! _____。

09: _____ かんそー

10: _____ | _____

11: り _____ ろ

12:

13: _____ しゅほーの`し`っせん` (2) _____ ちいき`かた`いの

14: _____ みつけかた

15:

16: _____ この`かつと`ーの`ねらい

17: _____ し`ふ`んか` `すんで` `いる (あるいわ`か`っこーの

18: ある) `みち`かな`まちの`ことを、`みなさんわ`と`れくらい

01: め 4 4 め 1 5 6

02: して いますか。 く ろ は る な して んで せ かい の

03: こと を し る こと と と ろ 一 よ 一 に、 ろ 一 か る な して んで

04: み ち かな しゃ かい の こと を し る こと も ち い き を つ くり、

05: さ さ え る た め に わ じ ゅ 一 よ 一 て す。 み ち かな ま ち の

06: し つ じ ょ 一 を し ら へ て、 ま ち の こと を よ り ふ か く

07: し り ま し ょ 一。 ま た、 ふ た ん せ い か つ して いる

08: り よ 一 い き の な か て ある た め、 し っ か ん を も っ て し る

09: こと が て きます。

10:

11: 1。 き そ じ ょ 一 ほ 一 を ま と め る

12: ます、 し ち たい の ほ 一 む へ 一 し や と 一 け い

13: じ ょ 一 ほ 一 な と を さ ん し ょ 一 し、 し ん こ 一 や め ん せ き、

14: さ い せ い じ ょ 一 き ょ 一 な と を ま と め て み ま し ょ 一。

15:

16:

17:

18:

01: め 4 4 め 1 5 7

02: ! _____。

03: まちの きそ じょーほー

04: りっち

05: めんせき kmき

06: しんこー

07: げんさゝいの しんこー にん しんこーの

08: しょーらい よそく ねんこゝ にん

09: しんこーの せたゝい ふんふ 1 4 さい いか

10: にん 1 5 さい~~ 6 4 さい にん

11: 6 5 さい いじょー にん

12: かく ねんたゝいの しょーらい よそく 1 4 さい いか

13: にん 1 5 さい~~ 6 4 さい にん

14: 6 5 さい いじょー にん

15: てんにゆーしゃすー にん てんしゅつしゃすー

16: にん こゝけい とくしゅ しゅっしょーりつ

17: にん

18:

- 01: め 4 4 め 1 5 8
- 02: さ いせい
- 03: さ いせいりよく しすー 1 せ ンこく
- 04: へいきん
- 05: し っしつ こーさいひ ひりつ 2
- 06: せ ンこく へいきん
- 07: らすは いれす しすー 3 せ ンこく
- 08: へいきん
- 09: そのた
- 10: きに なる こーもく (こーもくめい)
- 11: |
- 12:
- 13: — ちゆー —
- 14: 1 さ いせいりよく しすー ちほー こーきよー
- 15: た ンたいの さ いせいりよくを しめす しすー。
- 16: さ いせいりよく しすーか たかいほど、 さ いげ んに
- 17: よゆーか あると 見える。
- 18: 2 し っしつ こーさいひ ひりつ ちほー

01: め 4 4 __ 4 5 め 1 5 9

02: こーきょー た んたいの かりいれきん (ちほーさい) の

03: へんさいか く と一の、 しゅーにゅーに たいする ひりつ。

04: し しゅてきな さ いせいの けんせ んかを はかるへ き

05: きじゅんわ、 とと ーふけん・ しちよーそんとも 2 5 p と

06: されて いる。

07: 3 らすは° いれす しすー こっか こーむいん

08: ぎょーせいしよくの ほーきゅー け つか くを 1 0 0 と した

09: は° あいの ちほー こーむいん いっは° ん ぎょーせいしよくの

10: きゅーよ すいじゅん。

11: ち _____ そ

12: ひかく

13: それぞ れの こーもくに かんして しゅーへんの

14: し° ちたいや にほん せ んこく へいきんと ひかく しよー

15: し° んこー みつと° あなたの まち

16: しゅーへん し° ちたい せ んこく へいきん

17:

18: こーれいかりつ あなたの まち しゅーへん

01:め 4 4 __ 4 5め 1 6 0

02:し ちたい せ ンこく へいきん

03: あなたの まち しゅーへん

04:し ちたい せ ンこく へいきん

05:り _____ ろ

06:

07: 2。 ちやくもくてんを せいり する

08: まちに ついて しらへ る なかて 、 あるいわ ひひ の

09: せいかつの なかて 、 まちに ついて きに なった こーもくを

10: かきた して みましょー。 「ここわ しんは いた な」と

11: いった たんしょて も よいし、 「まちの よい ところわ

12: これた 」と いった ちょーしょて も よいて す。

13: なにげ なく ひひ くらして いる まちを

14: いろいろな めせんて しっかりと みて みると、 さまざ まな

15: ことに きつ く はす て す。

16:

17:

18:

01:め 4 5め 1 6 1

02: (1) せいかつの なかで` の ちゃくもくてんの

03: あらいた` し

04: にちじょーを ふりかえって、 まちの ちゃくもくてんを

05: かんか` えて みましょー。 こまって いる こと、 よいと

06: おもう ことや そのた きに なる ことを ます` わ

07: こし` んて` かきた` し、 つき` に く` る一ふ° ないて`

08: きょーゆー し、 はなしあって みましょー。

09: ! _____。

10: こまって いる こと (こし` ん) | ::::

11: よいと おもう こと (こし` ん) | ::::

12: きに なる こと (こし` ん) | ::::

13: こまって いる こと (く` る一ふ°) | ::::

14: よいと おもう こと (く` る一ふ°) | ::::

15: きに なる こと (く` る一ふ°) | ::::

16: り _____ろ

17:

18:

01: め 4 5 め 1 6 2

02: (2) とくてい ふ んやて の ちゃくもくてんの

03: しほ りこみ

04: く る ふ こ とに かんしん ある ふ んやの まちの

05: とくちよーを せいり しましよー。

06: ふ んや こーほ きよーいく こそた て

07: かんきよー こーつー すほー 一つ こくさい

08: こーりゆーなど

09: ! _____。

10: ちよーしよ | :::::

11: たんしよ | :::::

12: そのた きに なる こと | :::::

13: り _____ろ

14:

15:

16:

17:

18:

- 01: め 4 6 __ 4 7 め 1 6 3
- 02: 3。 みち` かな まちの` せいし` の` じょーきょーを
- 03: する
- 04: ぎょーせいの` きそ` じょーほー
- 05: ぎょーせいか` わわ` し` ちたい` せ` んたいに` かんして、
- 06: さまさ` まな` じょーほー` はっしんや` けいかくの
- 07: さくていなと` を` おこなって` います。` たよーな` かんてんで`
- 08: ぎょーせい` じょーほーを` よみといて` みましょー。
- 09:
- 10: (1)` ぎょーせい` はっこー` こーほーし
- 11: し` ちたいに` よってわ、` ていきてきに` こーほーし
- 12: (O__した` より) のよーな` ものを` はっこー` して
- 13: いるので`、` よんで`` みましょー。
- 14:
- 15: (2)` まちの` ちょーき` けいかく
- 16: し` ちたいに` よってわ、` 10ねん` たんいく` らいの
- 17: まちの` ちょーき` けいかくを` たてて` こーひょー` して` います。
- 18:

01: め 4 6 __ 4 7 め 1 6 4

02: ! _____。

03: ぎょーせい はっこー こーほーし

04: あらたに した こと |

05: ちゃくもくてん (|) に ついて した こと

06: |

07: まちの ちょーき けいかく

08: あらたに した こと |

09: ちゃくもくてん (|) に ついて した こと

10: |

11: り _____ろ

12:

13: き` かいの きそ じょーほー

14: き` かい はっこー じょーほーしや き` し` ろくを

15: よみとき、 いま き` かいで` なにか` き` ろん されて

16: いるかを しらへ` て みましょー。

17:

18:

01:め 4 7め 165

02: (1) き` かい はっこー じょーほーし

03: し` ちたいて` わ、 き` かいで` の しんき` ないよーを

04: まとめた こーほーし (き` かいだ` より) を ていきてきに

05: はっこー して いるので` よんで` みましょー。` かく

06: き` いんの き` あんに たいする さんひ° を けいさい して

07: いる し` ちたいも あります。

08:

09: (2) き` かい き` し` ろく

10: き` かいの ほんかいき` や かく いいんかいで` の

11: き` ろんの ないよーを き` し` ろくと して こーかい して

12: います。` いたー ねっとじょーに こーかい して いる

13: し` ちたいも おおく、 ちよっきの き` かいで` の き` ろんの

14: ないよーを しらへ`、` いまの せいし` の ろんてんを する

15: ことか` て` きます。` とくていの きーわーと` けんさくを

16: おこない、` その きーわーと` に かんする ふ` んやで`

17: と` のよーな き` ろんか` おこなわれて いるかを する ことも

18: て` きます。

01: め 4 7 め 1 6 6

02: ! _____。

03: き` かい はっこー じょーほーし

04: あらたに した こと |

05: ちゃくもくてん () に ついて した こと

06: |

07: き` かい き` し` ろく

08: かんしんの ある きーわーと` けんさくて` わかった こと

09: きーわーと` ()

10: |

11: ちゃくもくてん () に ついて した こと

12: |

13: り _____ ろ

14:

15:

16:

17:

18:

01: め 4 8 め 1 6 7

02: 4。 まとめ

03: あなたの ちゃくもくてんの せいし` の じょーきょーを

04: と` ー とらえるのか?

05: し` ふ` んの かんしんの ある ふ` んに ついて

06: ぎょーせい・ せいし` か` と` の よ` な けいかくを たて、

07: たいおーを して いるか すて` に しらへ` て きました。

08: その じょーきょーわ、 りそーてきな もの た` ったて` しょーか?

09: それとも、 し` ふ` んの かんか` えと ちか` った

10: もの た` ったて` しょーか? まちの せいし` に おける

11: ちゃくもくてんの げ` んじょーを かんか` えて みましょー。

12: ! _____。

13: あなたの ちゃくもくてん (| :: :: :: ::)

14: ちゃくもくてんの げ` んじょーえの ひょーか :: ::

15: げ` んじょーわ と` の よ` な もの て` あった た` ろーか?

16: ☆ よい じょーきょーに ある

17: ☆ と` ちらて` も ない

18: ☆ よく ない じょーきょーに ある

01: め 4 8 め 1 6 8

02: !

03: その りゆー |

04: り

05: ちゃくもくてんの へんか まちの じょーきょーわ

06: とんとん かわる。 また せいし か しゅとー して

07: かえて いく ことも ある。 ちゃくもくちんわ しょーらい

08: とのよーに なって いる たろーか。 ぎょーせいの

09: けいかくや き かいて の き ろんを もとに かんか えて

10: みよー。

11: !

12: ぎょーせいの けいかくに よると ちゃくもくてんの

13: しょーらいわ |

14: のよーに かわって いる よていて ある。

15: り

16: そして その しょーらいわ し ふんの かんか へと

17: (ちかい もので ある、 と ちらて も ない、 とおい

18: もので ある)

01: め 48 __ 49 め 169

02: り _____ ろ

03:

04: ちいきを つくり ささえる あなた

05: さいご に ちいきを つくり、 ささえる ものと して、

06: と の よーな ことを おこなえは いいのか、 あるいわ

07: と の よーな ことを いしき して くらして いきたいかに

08: ついて かんか えて みましょー。

09: げ んじょーを かえるのも いし するのも、 そして

10: みらいを つくって いくのも みなさん した い。 まちの

11: げ んじょーと こんご に ついて ひきつつ き しゅたいてきに

12: かかわって いて ほしい。 :

13: ! _____ 。

14: あなたか これから て きる こと

15: | : :

16: り _____ ろ

17:

18:

01: 170

02:

03:

04:

05:

06:

07:

08:

09:

10:

11:

12:

13:

14:

15:

16:

17: 170

18: 170

- 01:
- 02: おくつ` け
- 03:
- 04: しょめい` わたしたちか` ひらく` にほんの` みらい
- 05: — ゆ一けんしゃと` して` もとめられる` ちからを` みに` つける
- 06: ために
- 07: ちよさく` そ一むしよ一 (と一きよ一と` ちよた` く
- 08: かすみか` せき` 2の` 1の` 2)、` もんふ`
- 09: かか` くしよ一 (と一きよ一と` ちよた` く` かすみか` せき` 3の
- 10: 2の` 2)
- 11: きよ一りよく` (こ一さ` い)` あかるい` せんきよ
- 12: すいしん` きよ一かい、` さんき` いん、` (いちさ` い)` にほん
- 13: せいしよ一ねん` けんきゆ一じよ、` ふくしまけん` せんきよ` かんり
- 14: いいんかい、` よこはまし` せんきよ` かんり` いいんかい、
- 15: みえけん` き` かい、` ちか` さきし` き` かい` し` むきよく
- 16: _____
- 17: せいさくかん` につほ` ん` てんし` ` としよかん
- 18: ゆ一` 169_` 8586` ` と一きよ一と` しんじゆくく

